



表紙の写真

鉄人たちが駆け抜けた
米子の夏

全日本トライアスロン皆生大会が7月15日、鳥取県西部を舞台に開催されました。暑さの厳しい中ゴールをめざす選手に、ボランティアスタッフの支援や沿道の声援がかけられました。

CONTENTS

全日本トライアスロン皆生大会	P 2
特集1 医療充実都市よなご	P 3
特集2 ワーク・ライフ・バランス	P 6
情報クローズアップ	P 8
教えて!米子城	P13
幸せな社会づくりをめざして/美術館通信	P14
くらしの情報	P15
みんなの健康	P20
相談	P22
9月の催し	P24
図書館からのおしらせ	P26
水鳥公園からのたより	P27
ごみの出し方をお願い	P28



第38回 全日本トライアスロン皆生大会

観衆	共
鳥取市	取子
米子市	米子
境南	境南
伯耆	伯耆
大日	大日
山陰	山陰
皆生	皆生
温	温



男子優勝は、5年ぶり3回目の栄冠を手にした吉村優介選手（山口県）、女子は過去3回優勝のベテラン細川江梨子選手（愛媛県）が連覇

「第38回全日本トライアスロン皆生大会」は、7月15日(日)、皆生温泉を起点に鳥取県西部6市町村を会場に開かれました。梅雨が明け、朝から真夏の太陽が照りつける中、個人の部に900人、リレーに57組が出場。スイム3キロメートル、バイク14.0キロメートル、マラソン42.195キロメートルの過酷なコースで体力の限界に挑みました。

男子総合の部では、得意のバイクで圧倒的な強さを発揮した吉村優介選手(31) 山口県Ⅱが、ランに入ってもペースを落とすことなくそのままフィニッシュ。5年ぶり3回目の優勝に輝きました。2位には昨年の覇者・藤原拓選手(32) 埼玉県Ⅱ、3位には昨年も3位だった尾形直樹選手(35) 栃木県Ⅱがそれぞれ入りました。

一方の女子は過去3回優勝のベテラン細川江梨子選手(39) 愛媛県Ⅱが昨年に続き貫録のV4を達成。2位にはバイクで落車負傷しながらランで細川選手に4分差まで迫った安曇樹香選手(29) 埼玉県Ⅱが入りました。

約4000人のボランティアが裏方として選手の力走を支え、大きな事故やトラブルもなく大会を成功裏に終えることができました。大会に参加された選手の皆さん、そして大会を支えてくださいましたボランティア、地域の皆さん、本当にありがとうございます。来年も皆生の地でお会いしましょう！



7月15日(日)に、米子の夏の大会の一つ「第38回全日本トライアスロン皆生大会」が盛大に開催されました。

一層強化された安全対策のもと、大きな事故やけが等もなく、多くの選手たちに圏域の魅力を味わっていただくことができました。これもひとえに市民の皆さんをはじめ、ボランティアの皆さん、周辺市町村並びに関係各位の多大なるご支援、ご協力のたまものと心から感謝申し上げます。

今後とも、より一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

米子市長 伊木 隆 司

医療充実都市よなご

～「医療」をキーワードに米子市を紹介します～

米子市は、市民の皆さんのご協力とご理解をいただきながら、力を合わせて「住んで楽しいまちづくり」をめざしています。

皆さんが「住んで楽しい」と感じる背景には、さまざまな「モノ・コト」として「安心」が欠かせません。この「安心」の中でも、「健康の安心」にスポットを当て、「医療」というキーワードを軸に隔月連載で、「医療環境が充実していること」、「先進的な取組みの推進事例」などをテーマごとに紹介し、皆さんに「安心」や「ワクワク感」を感じていただければと思います。■問合せ 都市創造課（☎23-5353）

第2回 「かかりつけ医」と「病診連携」

「わたしたちの安心の仕組み」

今回は、身近にいて頼りになる「かかりつけ医」の大切さと、「病診連携」について取り上げるとともに、4つの病院（鳥取大学医学部附属病院、山陰労災病院、米子医療センター、博愛病院）の特色を紹介します。

これらの医療環境は米子の地において当たり前のようであり、日常生活においてあまり意識することはないかもしれませんが、皆さんに「病診連携」の仕組みやその手法を紹介するとともに、私たちの健康を守る充実した医療環境のありがたさを再認識していただき、米子で暮らす安心を感じていただければと思います。そして、より米子市を好きになるきっかけになればと思います。

「かかりつけ医」を「お持ちですか？」

「かかりつけ医」とは病気になるたびに、真っ先に相談したいお医者さんのことで、「かかりつけ医を持つことは大切なこと」と言われています。

私たちが適切な医療を望む

とき、普段から何でも気軽に相談できる関係を「かかりつけ医」と築けていれば、ちょっとした頭痛や腹痛が、実は、予想もしていないほど大きな病気だったなど、皆さんの体調の変化に気づくこともできます。

「かかりつけ医」と「病院の連携」

「かかりつけ医」は、皆さんの健康状態や病状などを把握しています。そして、精密な検査や入院治療が必要な場合や患者さんが希望された場合には、大きな病院の専門医を紹介いたします。

このように、「かかりつけ医」（診療所）と病院の医師が相談しながら治療を進める仕組みのことを「病診連携」といいます。

身近な「かかりつけ医」に特定の診療科がない場合、他の診療所と連携する「診診連携」や、病院同士の連携「病診連携」も行なわれます。

米子市では、地域の医療機関が互いに連携するとともに、それぞれの機能を分担し、皆さんにとって最適な医療を

提供する仕組みが整えられています。

「きれいのない医療提供をめざして」

鳥取県西部医師会では「もしもの時のあんしん手帳」の活用を推進しています。



この手帳は在宅医療・在宅看取りについて、事前に周囲の方に自分の終末期の希望を知ってもらい、今をよりよく生きると同時に、意思表示ができなくなった時に備えるためのツールです。

また、鳥取県西部医師会と次ページで紹介する4つの病院は連絡協議会を設け、「病診連携」などの医療連携の一層の充実を図っています。その取組みの一つに、「地域連携パス」の活用があります。

地域連携パスとは、患者さんの同意を得たうえで、地域の診療所と病院などがチームとなり、疾病などの情報を共有し、患者さんに最適な医療をスムーズに提供するための治療計画表のことです。地域連携パスを医療機関で

共有することで、大きな病院が精密検査などを行ない、「かかりつけ医」が健康管理を行なうことができたり、重複した検査・投薬を避けたりすることができます。また、患者さんやご家族の方が不安と感じる治療のスケジュール・内容・方針が明確になります。つまり、地域連携パスを活用することで、地域の医療機関が機能分担を行ない、きれいのない医療提供が可能となります。

休日診療などについては、鳥取県西部医師会による休日および夜間における急患診療所での初期救急患者の診療や、鳥取県西部歯科医師会における歯科保健センターでの休日歯科診療が実施され、2次、3次救急医療（※1）を担う病院と連携しています。

このように、米子市は、充実した医療施設とともに、医師会と医療機関や医療機関同士が互いに連携し皆さんの健康の安心をサポートする体制が整っています。

今回の企画にあたり、米子市に立地する主要な診療科を持つ4つの大きな病院を紹介文を寄稿していただきました。

鳥取大学医学部 附属病院

先進的な医療提供と医療人育成を使命とする

鳥取大学医学部附属病院は、約70年にわたり米子の地で育てられ、地域の皆さんに「医大」の通称で親しまれています。

「医療の実践、医学の教育・研究を推進し、地域の人々と健康の喜びを共有すること」を基本理念とし、県内唯一の特定機能病院（※2）として高度先進的な医療を提供するとともに、山陰地方のみならず全国で活躍する医療人を育成する使命を担っておりま



内視鏡手術支援ロボット
「ダヴィンチ (da Vinci)」

ています。本院では、高度な医療を提供するために、最新の医療機器を導入し、回復を早める取り組みが必要とされています。



鳥取県ドクターヘリ
「KANSAI・おしどり」

役割も担っており、今年3月には本院を基地病院とす

提供するため、全国の大学病院に先駆けて平成22年に内視鏡手術支援ロボット「ダヴィンチ」を導入しました。平成23年には低侵襲外科センターを開設し、診療科・職種を越えた横断的チーム医療で安心・安全な治療体制を推進しています。

地域医療の担い手育成

地域包括ケアシステム（※3）の一翼として、訪問看護師育成支援、看護師特定医療行為研修を実施するなど、これからの地域医療を担う人材の育成にも積極的に取り組んでいます。

また、より一層の地域連携を図るため、病院長特別補佐を新たに任命し、行政や地域の医療機関・介護施設等とのネットワークづくりを進めています。

ドクターヘリ運航開始

地域医療の最後の砦として重篤な救急患者を受け入れる

る鳥取県ドクターヘリの運航を開始しました。これにより鳥取県全域から島根県東部、岡山県の山間地域の救急要請に応えることが可能となり、さらなる救命率向上、へき地救急医療や災害医療活動等、「救える命を救う」ことに全力で取り組みます。

山陰労災病院

急性期病院（※4）として病気と就労の両立支援

山陰労災病院は昭和38年に29番目の労災病院として診療を開始しました。その後、幾度かの増改築を経て、現在377床・24診療科を有する急性期病院として地域医療を担っております。

また、少子高齢化が社会問題となつている現在、労災病院グループの使命である働く人々の健康管理と総労働人口の維持に貢献するため、『病気に取り組むなど、地域の中

核的総合病院として社会の要請に応えるべく努力しております。

質の高い医療をめざして



救急受入れ

特に救急医療では、昭和50年代から病院群休日輪番制（※5）に参画す

るなど積極的に取り組むとともに、高次集中治療室と救急病棟を設置し、質の高い医療を行なっています。

平成26年には小児科を開設し、平日・休日および祝日の小児輪番制にも参画しているため、鳥取県西部医療圏における救急搬送の受入件数は鳥取大学医学部附属病院に次いで多く、年間2600件を超えております。

さらに、地域医療支援病院、がん診療連携拠点病院に準ずる病院として、年間3000件を超える手術を行なっております。

2024年度 山陰労災病院が生まれ変わります

一方、本院は開院から50年以上が経過していることから、現在、2024年度の

竣工をめざして増改築工事を進めております。



新病院イメージ

患者さんをはじめ、地域の皆さま方には騒音等でご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解・ご協力を賜りますようお願いいたします。

今後も本院の理念であります『信頼・優しさ・安全』に忠実に、地域住民の皆さんから更に信頼される病院をめざし努力して参りたいと思っておりますので、引き続きご支援のほどよろしく願います。

米子医療センター

「かかりつけ医」と連携

2次救急医療機関

米子医療センターは、地域医療支援病院（※6）の指定を受け、「かかりつけ医」と連携して診療を行なう270床の急性期病院です。専門的検査や入院治療のために本院を受診される際は、「かかりつけ医」の紹介状持参をお願いしています。

また、病院群輪番制病院として成人と小児の2次救急医療にも対応しています。

先進的な「がん」医療の提供

内科系、外科系の一般的な病気の診断・治療について、専門医による最新の検査手技や高水準の治療法を積極的に取り入れ、治療成績向上に努めています。特色としては「がん」と「移植」医療です。地域がん診療連携拠点病院として、身体のおさまる部位のがんや、血液のがんに対する手術療法、放射線療法、さらに「化学療法センター」で最新の薬による治療を行なっています。



化学療法センター

緩和ケア内科で不安や心配、苦痛の軽減をサポート

「がん相談支援センター」ではさまざまな相談に対応し、地域で唯一の緩和ケア病棟の整備も合わせて、万全の体制でがん診療にあたっています。特に緩和ケア内科は、がんと診断されたその時から、不安や心配、苦痛を軽減する心強い味方です。遠慮せ

ずに受診してください。これら各部署では5領域11名のがん関連の認定看護師が診療をサポートし、看護にあたっています。



がん相談支援センター

移植医療

血液がん治療に関し「幹細胞移植センター」では無菌室を整備し、血液の元となる幹細胞が豊富に含まれる臍帯血移植や非血縁者間末梢血幹細胞移植などを行なっています。「腎センター」では、透析設備を充実させているほか、日本臓器移植ネットワークより腎臓移植施設、移植検査センターの指定を受け、生体腎移植や献腎移植を行なっています。

基本理念である「地域の命を支える」強くて温かくて優しい病院をめざし、医療の提供に務めています。

博愛病院

開院97年の歴史

博愛病院は大正10年に現市役所所在地に設立され、今年

で97年目を迎える県内でも屈指の歴史を持つ病院です。昭和50年に現住所に移転し、その後の増改築を経て平成14年には現在の姿になりました。53床でスタートした病床数は、現在は199床となっています。

急性期医療から在宅医療まで

本院は、多機能の病床群を有しており、急性期から慢性期までの多様な患者さんの受け入れが可能であることとにも、在宅医療に力を入れております。入院患者さんにスムーズに在宅へ移行いただき、住み慣れた自宅での療養を支援することで、地域へ貢献しています。

多機能の病床群とは

一般病床（72床）では主として内科、外科、整形外科、婦人科、眼科、小児科領域の急性期の患者さんを受け入れています。回復期リハビリテーション病棟（30床）では脳卒中や大腿骨頸部骨折術後などでリハビリテーションが必要な患者さん、地域包括ケア病床（59床）では急性期の治療を終えた患者さんや在宅あるいは施設入所中で一時的な治療を必要とする患者さんなどを受け入れ、在宅復帰支

援を行なっています。療養病床（38床）では医療依存度の高い慢性期の患者さんを受け入れています。

在宅医療の取組み



在宅医療センター

通院困難な患者さんに対し、訪問診療、訪問看護、訪問リハビリ

ション、居宅介護支援を行なっています。定期的な訪問に加え、緊急時には24時間365日体制で臨時の訪問を行なっています。また、必要時には本院へ速やかな入院が可能で、平成29年に、在宅医療の各部門を統合し、在宅医療センターを立ち上げました。介護相談窓口やシニアサロンなどを設置しており、介護拠点としての役割を果たすこともめざしています。将来的には薬剤師、管理栄養士を加え、さらに充実した組織にする予定です。



訪問診療

※1 2次救急医療

入院治療や手術を必要とする重症患者に対応する救急医療のこと。

※2 特定機能病院

高度な医療の提供、高度な医療技術の開発および高度な医療に関する研修を実施する能力等を備えた病院のこと。

※3 地域包括ケアシステム

高齢者が可能な限り住み慣れた自宅や地域で安心して自立した生活を営めるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援サービスなど、地域における包括的な支援やサービスを提供する体制のこと。

※4 急性期病院

急性疾患または重症患者の治療を24時間体制で行なう病院のこと。急性期の自安は病気を発症し急激に健康が失われ不健康となった状態後、発症後14日間以内が目安とされている。

※5 病院群休泊輪番制

1日2病院による輪番制により、夜間および休日に入院加療を必要とする重症救急患者の医療を確保する体制のこと。

※6 地域医療支援病院

医療は患者の身近な地域で提供されることが望ましいという観点から、県が設定した地域で、かかりつけ医を支援し、医療の充実を図る病院のこと。

次回（10月号予定）鳥取大学医学部とバイオベンチャー関連企業を紹介します。

ワーク・ライフ・バランス (仕事と生活の調和)

～住んで楽しい米子市をめざして～

米子のまちで、仕事に遊びに、人生をたっぷり楽しんでもらいたい！
そのためには、市民のみなさんのワーク・ライフ・バランス*が大切になってきます。



※働くすべての人々が「仕事」と、育児、介護、趣味、学習、休養、地域活動といった「仕事以外の生活」との調和をとり、その両方を充実させる働き方・生き方

そこで、広報よなごでは、7月から10月までの4回にわたって米子市内のさまざまなワーク・ライフ・バランスの取組みについて紹介しています。

■問合せ 男女共同参画推進課 (☎23-5419、FAX23-5392)

ネギポの



それ、いいがん!!

第3回

第3回は、米子市内のEATデザインオフィスにおじゃまして、デザイナーの木谷直也さんにお話を伺いました。



「パンフレットでは下町の地元の人しか知らない魅力に光を当てたくて写真を活用しました」と語る木谷さん

—— 木谷さんのお仕事について、米子商工会議所青年部で作られた観光パンフレットや米子・加茂川地蔵さん巡りWEBサイトで、写真もきれいで、きらりとセンスが光って面白いなと思っていました。米子観光まちづくり公社のWEBサイトも木谷さんが関わっていらっしゃると聞きました。他にはどんな仕事をされているんですか。

木谷さん 基本的には企業さんの広告物のデザインですとかWEBサイトとかの企画から制作物まで通して、一つのものに仕上げるという作業をしています。広告物ありきとかWEBサイトありきというのではなく、その企業さんの魅力を発信できるツールは何だろうというところから、広告物だったりWEBサイトだったり、企画から制作までやっているというのが一つの特徴です。まあ、WEBサイトを作ってほしいという、そういった仕事も当然ありますが、どちらかというとその企業さんが商品を売り出したとき、企業の魅力を発信したいという時に、本当にWEBサイトが良いのか、他のものが良いのか、スタートから関わらせてもらっています。

—— ここは一人で、個人でやっていらっしゃるんですか。
木谷さん はい、そうです。

—— 今日、木谷さんのワーク・ライフ・バランスについてお話を伺いに来ました。一人で仕事をしていると、普通の仕事と違って勤務時間の境界線がなくなってしまうことがあるんじゃないかと思いますが、どうですか。
木谷さん 納期がある仕事ですの

で、何時から何時までという形で仕事を組み立てるのが難しく、定時から定時ではないですが、納期に合わせて仕事の時間を組みかえてやっています。仕事中心になりがちで、時間の面でいうとワーク・ライフ・バランスは取れていないのかもしれないですが、自分が考えるワーク・ライフ・バランスというものが、できる限り仕事のところでストレスを少なくするということか、仕事をちょっと楽しんでやりながら、長時間にはなるかもしれないけど、そこでストレスをためないで生活の方も充実させていくって感じですか。

—— 自分なりのワーク・ライフ・バランスですか。
木谷さん そうですね。普通の会社員の方だと月曜から金曜の定時に働いて、土日でストレスを解消して、



木谷さんが制作に携わった「よなごトリップマップ」をもつネギポ



「ストレスをためないよう楽しんで仕事をしています」と語る木谷さん

また月曜日からお仕事されるっていう形になると思うんですけど、そうではなくてトータルで生活も仕事も充実できるのが、自分なりのワーク・ライフ・バランスですかね。

——今は、仕事中心というところですか。

木谷さん そうですね。ただ、生活の部分でもいろいろと仕事に活かせるヒントっていうのが得られる職業ではあるので、例えば子どもと遊んでいても、仕事に置き換えるところという視点もあるんだなみたいな、子どもと遊ぶことで得られることもありますし、意外と生活の部分でも仕事のヒントになることがあったりします。逆に、仕事から生活の部分っ

てなかなか難しいですが、トータルで考えるといろいろいかせるところがあるのうまくバランスが取れているんじゃないかと思っています。

——それはいいですよ。会社員の方でも仕事が忙しくて生活の方が犠牲になっていられる方もありますからね。

木谷さん 仕事ですから、結果が求められますし、そういったプレッシャーはありますが、自分自身がこれのお仕事面白いなと思える環境には持って行きたいと思っています。

——仕事は楽しいですか？

木谷さん そうですね。楽しいばかりではないですけど、楽しくなるように、やりがいがあるように考えて仕事をやっています。

——自分なりのワーク・ライフ・バランスについては、充実感があるのですか。

木谷さん はい。

——一人一人にそれぞれのワーク・ライフ・バランスがありますと、皆さんにお話をさせてもらっている中で、木谷さんの考え方はいいと思います。自分なりのワーク・ライフ・バランスが取れているということ。最後になりますが、米子が住ん

で楽しいまちになるために米子市に望まれることは何ですか。

木谷さん 生活していくうえで、いろいろなところを整備していただきまして、すごく暮らしやすいまちにはなってるなと思っています。下町のことに関わらせてもらっているので、暮らしの効率化という面では取り壊さないといけないものであったり、新しくしていかないといけないところもあると思いますが、米子市ってこういうところなんだよっていうアイデンティティというか、昔から続いてきたようなものも守っていけるような環境、何かやりたい人が居たらバックアップしてもらえそうな体制を作っていただけだと非常にありがたいと思います。城山もそうですし、積極的に守っていかないと残っていかないものだと思います。暮らしやすい環境とのバランスになると思いますが、できれば、そういうアイデンティティの部分も



「子どもとの遊びからヒントをもらうこともあります」と語る木谷さん

大事にしてもらって、ほかの都市と同じようなまちがポコポコあっても面白くないと思うので、米子らしいと思えるまちづくりをしていってもらえるといいですね。

——米子を愛する気持ちが伝わってきますね。

木谷さん 自分が育ってきた環境っていうのが何かしらの形で残っていると私は思いますし、私自身も6年前に米子に戻って来て、20年近く離れていた環境も変わって便利になったものもあるんですけど、寂しくなったものもあって、子どものころ遊んだ楽しかった環境みたいなものを、今度は自分の子どもにちよっとでも伝えたいというのがあります。そういう意味でも、これからも微力ながら何かできればなという思いが常々あります。

住んでいる自分たちには良さが気づきにくいことを、外国の方や都会の方に良さが伝わるように、魅力を伝えることも大事なんだね。

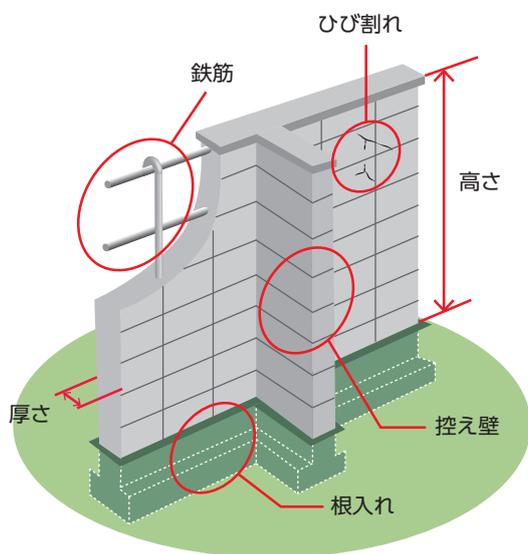


ブロック塀の安全点検をしましょう！

6月18日に発生した大阪府北部を震源とした地震により、ブロック塀が倒壊し2名の尊い命が失われました。また、ブロック塀が倒壊すると、被災者の避難や救助活動の妨げとなることも予想されます。

ブロック塀が倒壊し事故が発生した場合は、所有者がその責任を問われることが考えられます。次のチェックポイントで、ご自身が所有するブロック塀が安全であるか自己点検を実施してみましょう！

チェックポイントの1～5をチェックし、ひとつでも適合しない項目があった場合は、専門家に相談し、ブロック塀の撤去、転倒防止策を検討しましょう。ご不明な点は、建築相談課建築審査係（☎23-5236）までお問い合わせください。



チェックポイント

- 1 塀は高すぎないか
塀の高さは地盤から2.2m以下か。
- 2 塀の厚さは十分か
塀の厚さは10cm以上か。（塀の高さが2m超2.2m以下の場合は15cm以上）
- 3 控え壁はあるか
（塀の高さが1.2m超の場合）
塀の長さ3.4m以下ごとに、高さの1/5以上突出した控え壁があるか。
- 4 基礎があるか
コンクリートの基礎があるか。
- 5 塀は健全か
塀に傾き、ひび割れはないか。

組積造（れんが造、石造、鉄筋のないブロック造）の塀の場合

- 1 塀の高さは地盤から1.2m以下か。
- 2 塀の厚さは十分か。
- 3 塀の長さ4m以下ごとに、塀の厚さの1.5倍以上突出した控え壁があるか。
- 4 基礎があるか。
- 5 塀に傾き、ひび割れはないか。

吹付アスベストの撤去を支援します

分析調査に要する費用（25万円を限度）を補助します。募集件数5棟。先着順で受け付けします。ご希望のかたは、事前にご相談をお願いします。建築相談課建築審査係（☎23-5236）

道路損傷等のご連絡について メールフォームがご利用いただけます

皆さんが普段の生活で使っておられる道路で、損傷している箇所や危険だと思われる場所がありましたら道路整備課までお知らせください。

お手持ちのPCやスマートフォンなどで米子市ホームページにアクセスしていただき、トップページ（PCはバナー「道路損傷の情報をお寄せください」、スマートフォンでは「道路損傷について」）から、道路損傷メールフォームがご利用いただけます。

メールフォームでは写真の添付も可能（3MB程度）ですので、スマートフォンなら、撮影した不良箇所の写真をその場で添付していただけます。写真を添付していただくと、速やかな場所の特定に繋がります。メールフォームは24時間受付可能ですのでぜひご活用ください。

これまでどおり、電話での連絡もご利用いただけます。なお、米子市が維持管理している市道が対象となります。国道・県道・市道と判別が不明確な場合はご連絡いただければお調べします。

○道路損傷等の例



- 道路の陥没（穴）
- 街路樹の倒木
- カーブミラーの損傷（向きの不具合など）



- 側溝の蓋損傷
- ガードレールの損傷

■問合せ

<道路施設に関すること>

道路整備課道路維持係
（☎23-5283、FAX23-5254）

<排水路・街路樹に関すること>

道路整備課排水路維持係
（☎23-5249、FAX23-5254）

米子駅前地下駐車場は 11月から営業を休止します

米子駅前地下駐車場は、改修工事のため、11月1日からしばらくの間、営業を休止します。営業再開は、来年8月頃を予定しています。大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。なお、駐輪場は工事中も引き続き営業しますので、どうぞご利用ください。

【お願い】

- ▶ 米子駅前周辺にお車でお越しの方は、米子市万能町駐車場または周辺駐車場をご利用ください。
 - ▶ 米子駅前ロータリー内は駐車禁止です。降車が済みましたら、速やかに発進してください。
 - ▶ 米子駅前周辺道路が大変混雑することが予想されます。米子駅周辺にお越しの際は、なるべく公共交通機関をご利用ください。
- ※ 10月末までは通常どおり営業しますので、どうぞご利用ください。



■ 問合せ 建設企画課 (☎ 23-5529、FAX 23-5396、Eメール: kensetsukikaku@city.yonago.lg.jp)

フレッシュタウン錦海団地分譲中 残り3区画！

錦海団地の住宅用地を分譲しています。



- 1区画当りの面積 307.14㎡～307.43㎡
 - 分譲価格 13,118,294円～13,821,300円
 - 申込方法 所定の申込書に住民票を添えて、建設企画課（本庁舎2階）にお申し込みください。（申込書は建設企画課にあります。）
 - 受付期間 随時受付中
 - 譲渡人の決定 申込順に譲渡人を決定します。
- ※ 分譲の条件などくわしくは、ホームページをご確認ください。
- 問合せ 建設企画課総務係 (☎ 23-5529、FAX 23-5396、Eメール: kensetsukikaku@city.yonago.lg.jp)

広告主を募集します

- 米子市指定家庭用ごみ袋の外袋
- ▶ 広告の場所 米子市指定家庭用ごみ袋（全7種類）の外袋に1枠ずつ掲載します。
- ▶ 広告掲載期間 平成31年2月～7月製造分に掲載
- ▶ 広告のサイズおよび広告掲載料

種類	サイズ	広告掲載料
可燃 40L	縦 4.0cm、横 17.0cm	350,000円
可燃 30L	縦 3.6cm、横 15.3cm	200,000円
可燃 20L	縦 3.6cm、横 15.3cm	120,000円
可燃 10L	縦 2.8cm、横 11.9cm	60,000円
不燃 40L	縦 4.0cm、横 17.0cm	70,000円 (全3種類一括)
不燃 30L	縦 3.6cm、横 15.3cm	
不燃 10L	縦 2.8cm、横 11.9cm	

- 募集期間 9月3日(月)～28日(金)まで
 - 申込・問合せ クリーン推進課【米子市クリーンセンター内 米子市河崎 3280-1 (☎ 23-5300・FAX 30-0271)】
- ※ 応募の掲載イメージ・応募方法・掲載基準など、くわしくは「米子市ホームページ」をご確認ください。

南公園墓地行き臨時バスを運行します

秋のお彼岸の時期に南公園墓地行きの臨時バスを運行します。交通渋滞の解消にもつながりますので、積極的にご利用ください。※昨年度と運行時刻を変更しましたのでご注意ください。

臨時バス時刻表（主な停留所のみ）

南公園墓地行き	祇園町車庫	市役所前	高島屋前	米子駅前	美吉	公園墓地
	8:41	8:45	8:46	8:51	8:54	8:58
	10:06	10:10	10:11	10:16	10:19	10:23
	11:21	11:25	11:26	11:31	11:34	11:38
	13:43	13:47	13:48	13:53	13:56	14:00
	15:33	15:37	15:38	15:43	15:46	15:50

市内方面 祇園町車庫行き

公園墓地	美吉	米子駅前	高島屋前	市役所前	祇園町車庫
9:45	9:49	9:52	9:57	9:58	10:02
11:00	11:04	11:07	11:12	11:13	11:17
12:15	12:19	12:22	12:27	12:28	12:32
14:40	14:44	14:47	14:52	14:53	14:57
16:30	16:34	16:37	16:42	16:43	16:47

- 運行期間 9月22日(土)・23日(日・祝)
- ※ 運行は日ノ丸バスです。交通事情等により遅れることがあります。

- 問合せ 日の丸バス(株) (☎ 32-2123)
- 建設企画課 (☎ 23-5529、FAX 23-5396)

大山開山1300年関連イベント

1300本のたいまつ行列

大山夏山開き祭前夜祭で行なわれたたいまつ行列を秋にも特別開催。1300人が手に持つたいまつが「炎の河」となって流れます。



- と き 9月30日(日)
- と ころ 大神山神社奥宮～大山博労座
- 問合せ 伯耆国「大山開山1300年祭」実行委員会 (☎ 31-9371)

写真講座・写真撮影会 in よどえ

現在作品を募集中の「淀江の魅力再発見！ フォトコンテスト2018」の一環として、『写真講座・写真撮影会 in よどえ』を開催します。講座のみ、撮影会のみでの参加も可能です。参加には事前の申込みが必要です。

<写真講座>

写真撮影初心者を対象とした写真講座です。「写真の楽しみ方・構図のとり方」などを教えていただきます。

■とき 9月29日(土) 午前10時～正午
(午前9時45分受付)

■ところ 淀江公民館宇田川分館

<写真撮影会>

米子市淀江町宇田川地区を巡りながら写真を撮影するフィールドワークです。普段お使いのカメラやケータイなどをお持ちください。少雨決行。

■とき 9月29日(土) 午後1時30分～4時30分
(午後1時15分受付)

■集合場所 淀江公民館宇田川分館

○講座・撮影会とも

■講師 石丸なつ子さん(サークルU)

■その他 定員各30人(先着順)、参加費無料。

くわしくは市役所などに設置のチラシまたは米子市ホームページをご確認ください。

■申込・問合せ 淀江振興課
(☎56-3164、FAX56-5201)

美味しい楽しい交流イベント開催!

大山山麓・日野川流域 つながるマルシェ in える・もーる

■とき Vol.1 9月16日(日)
Vol.2 10月13日(土)
午前10時～午後3時

(当日午前8時～午後5時は、ひまわり駐車場無料)

■ところ える・もーる1番街 ひまわり駐車場

朝どれ新鮮野菜の軽トラ市、道の駅とっておきグルメ、美味しいフードカーコーナー&フードコート、フリーマーケット、ミニステージ、ゆるキャラ・オッサンショウオ&ヨネギーズも登場!新鮮野菜やスイーツが当たるクイズ大会など予定。

■主催 角盤町商店街振興組合、米子市

■問合せ 角盤町商店街振興組合(☎21-7811)

※フリーマーケット参加者募集

参加料無料 先着15組予定

申込み先: tunagarum@bss-kikaku.com

第3回白鳳の丘 彼岸花まつり

市民の皆さんの協力により5年間に2万5千個を超える彼岸花の球根が植えられてきました。今年もこの彼岸花が咲く頃に彼岸花まつりを開催します。

■とき 9月23日(日・祝)・24日(月・振替休日)
午前10時～午後4時

■ところ 淀江町福岡地内 国史跡 上淀廃寺跡

■主催・問合せ 彼岸花の里づくりプロジェクト実行委員会(☎56-2271)

第1回米子市消費生活セミナー

食卓から考える環境

～未来のトップアスリートを育てるための食事と栄養～

■とき 9月29日(土) 午後3時～5時(開場:午後2時)

■ところ ふれあいの里 大会議室

■講師 花谷遊雲子さん

(管理栄養士、健康運動指導士)



管理栄養士、健康運動指導士としてオリンピックをめざすトップアスリートをサポートするほか、ジュニア選手の育成、スポーツ指導者や保護者向けにセミナーを実施され、幅広くご活躍されておられます。オリンピック選手サポート体験談やスポーツ競技の身体作りに必要な食事

のとり方など分かりやすくご講演をいただきます。

■定員 300人(手話通訳あり)

※入場無料・申込不要

■問合せ 生活年金課(☎23-5378)

※ふれあいの里駐車場が満車の場合、近隣の有料駐車場または米子市役所駐車場をご利用ください。(米子市役所駐車場は6時間無料処理します。)

第3回よなご歩き愛です ハロウィンウォーキング 参加者募集

「歩き愛です専用歩数計」を持って市内を楽しくウォーキングしてみませんか?当日、中心市街地ではさまざまなイベントが開催されており、その会場も巡ります。さらに豪華景品の当たるお楽しみ抽選会も実施します。皆さんのご参加をお待ちしています!

<仮装・コスプレでの参加も大歓迎>

当日は、洗って落とせるタトゥーシールやハロウィンキャラクター帽子など誰でも気軽にハロウィン体験ができる楽しいグッズも用意しています。

■とき 10月21日(日) 午前10時(受付:午前9時～)

■集合場所 市役所正面玄関

■参加料 1,000円(歩き愛です専用歩数計をお持ちの方は無料で参加いただけます。)

※イベントの参加には「歩き愛です専用歩数計」が必要です。1グループ最低1つご購入ください。

■定員 300人(事前申込をお願いします。)

■申込・問合せ よなご歩き愛です実行委員会事務局
(☎23-5224、Eメール: keizai@city.yonago.lg.jp)

◎ “歩き愛です” とは…

歩き愛ですは、専用の歩数計を使用したウォーキングイベントです。専用歩数計に歩数を貯めると、市内外の協賛店舗で歩数に応じた優待サービスが毎日受けられます。お得に楽しく歩きながら毎日の健康管理につなげることができる取組みとして、全国各地で開催されています。

※イベント情報、優待サービス提供店舗情報は、よなご歩き愛です公式ホームページ(<http://www.yonagoaruki.com/>)でご確認ください。

ワーク・ライフ・バランス推進月間記念イベント ～ロケットくれよんといっしょに うたって、わらって、みんなで し・あ・わ・せ!!!～

【ロケットくれよんプロフィール】



山口たかし・高田さとしの2人組。鳥取県出身のあそびうたデュオ。それぞれ保育士として勤務した後、2004年ロケットくれよんを結成。全国でファミリーコンサート、保育者向け講習会等を行なっている。

- と き 10月8日(月・祝) 午前10時～11時30分
- ところ 米子市淀江文化センター(さなめホール) イベントホール
- 定員 100人 ※入場無料
- 申込方法 申込先着順で、定員になり次第締め切ります。電話・メール・FAXで男女共同参画推進課までお申し込みください。受付は9月10日(月)からです。
- ※電話での申込み受付時間は平日午前8時30分～午後5時です。
- 申込・問合せ 男女共同参画推進課(☎23-5418、FAX23-5392、Eメール: danjyo@city.yonago.lg.jp)

米子市隣保館合同人権講座

『ヘイト・スピーチってなに?』

～インターネット上の差別扇動を考慮して～

社会の中で、特定の民族や国籍の人々、団体などを排斥する差別的言動が行なわれています。

民族や、国籍の違いを越えて、相互理解を深めて、互いの人権を尊重しあう社会を築くために、ヘイト・スピーチについて、お話しいたします。皆さんのご来場をお待ちしています。

- と き 10月5日(金) 午後7時～8時30分
(開場: 午後6時30分)

■ところ ふれあいの里1階 大会議室

■講師 キム サンギョン 金 尚均さん

【講師プロフィール】



刑事法研究者。教育者。龍谷大学法科大学院教授。著書「ヘイト・スピーチの法的研究」(2014年)ほか

※入場無料・申込不要、無料駐車場・手話通訳あり

■問合せ 人権政策課

(☎23-5251、FAX37-3184)

平成30年度 第2回しゃべって未来や 楽しくエネルギー体験

～うちエコのすすめ!～

パタンナーとして働きながらの子育て経験やエコサポーターズとしての活動についてお話を伺います。

また、参加者に体力発電機を使った発電体験をとおして、楽しみながら、エネルギーをやることの大変さと、大切さを感じてもらいます。

■講師 田部美穂さん(パタンナー・とっとりエコサポーターズ)

【講師プロフィール】

神戸ドレスメーカー学院 デザイン専科卒業
アクティブ パターン研究所卒業
洋裁技術検定上級取得・京都着物学院2級着付け師取得
県内外の企業の服飾デザイン・ディスプレイの企画等に携わる。平成28年10月から鳥取県地球温暖化防止活動推進員としても、活躍の場を広げている。

■と き 10月6日(土) 午前10時～11時30分

■ところ 米子市男女共同参画センターかぶりあ(中町20番地、市役所旧庁舎1階)

■定員 小学生と保護者20組程度、参加費無料

■申込方法 電話、FAXまたはEメールで、お名前と連絡先の電話番号を男女共同参画推進課までお知らせください。

■申込・問合せ 男女共同参画推進課(☎23-5419、FAX23-5392、Eメール: danjyo@city.yonago.lg.jp)



よなご国際交流フェスティバル2018開催

～Yonago International Exchange Festival～

■と き 9月24日(月) 午前11時～午後3時

■ところ 米子市文化ホール 入場無料



「よなご国際交流フェスティバル」は、わたしたちのまちで、世界各国の料理や文化、体験を楽しめる国際交流イベントです。ぜひ、ご来場ください!!

○ステージパフォーマンス(午後1時から)
世界の国々の踊りや歌、中国武術の演武を披露します。

○ワールドレストラン 世界各国の特色あふれる料理がたくさんあります!(※有料:各ブースでお買い求めください。)

○展示・文化体験など 国際交流を行なっている団体の活動紹介やさまざまな国の写真などを展示します。多言語体験や健康相談、クイズなどもあります。

○ミニイベントやスタンプラリー(対象:中学生以下)もあります!

※内容は変更になる場合があります。くわしくは米子市ホームページ(<http://www.city.yonago.lg.jp/>)でご確認ください。

■主催 よなご国際交流フェスティバル実行委員会、米子市、公益財団法人鳥取県国際交流財団

■問合せ よなご国際交流フェスティバル実行委員会事務局(☎34-5931、FAX34-5955)

第2回米子城 魅せる！写真コンテスト



昨年度最優秀作品：「月見桜」

今年も米子城跡および城下町米子の魅力を市内外に向けてアピールし、見た人が思わず行ってみたいくなるような写真を募集します。今年は新たに、**城跡部門**、**城下町部門**、**旧加茂川の地蔵部門**を設置しました。奮ってご応募ください。

■募集期間 10月1日(月)～平成31年1月23日(水)
当日消印有効

■規格 カラーまたは白黒プリントで、サイズは四つ切、ワイド四つ切、A4判、A3判、A3判ノビ。概ね1年以内に撮影したもの。組写真や合成写真は不可とします。

■応募方法 米子市文化振興課に直接ご持参いただくか郵送でご応募ください。(作品は返却しません。)

※各賞、発表時期など詳細については米子市ホームページ「もっと知りたい！米子城」にてご確認ください。

■主催 米子市・米子市教育委員会、米子商工会議所青年部、加茂川まつり実行委員会

■問合せ 文化振興課
(☎23-5438、FAX23-5414)

写真パネルをいただきました

「かつて海から見た米子城と霊峰大山」

写真パネルの寄附贈呈式を6月28日に山陰歴史館で行ないました。

往時には五重の天守と四重の副天守を有し、山陰随一の名城ともたたえられた米子城。今は失われて見ることのできないその壮麗な姿を復元イメージでご覧ください。写真パネルは山陰歴史館玄関ホール壁の壁に設置しています。お近くにお越しの際にぜひお立ち寄りください。

■問合せ 文化振興課
(☎23-5436、FAX23-5414)

米子城跡の危険木を伐採しています

米子城跡の危険木伐採の期間中は、テニスコートおよび駐車場の使用ができなくなるとともに、柵形からの登城路を一定の期間通行規制します。

■工事期間 12月28日(金)まで(予定)

■問合せ 文化振興課
(☎23-5436、FAX23-5414)

お知らせ

第77回よなご88探宝会

講演会「大山開山1300年と米子
～回国行者と尾高道～」



伯耆国「大山開山」1300年祭

とき：9月16日(日)午前10時。西部総合事務所集合。野田泉光院の足跡をたどります。午後4時帰着の予定。参加費：1,500円(食事代を含む)。申込みは、住所・氏名・電話番号を記入し、郵便、電話、またはFAXで「よなごの宝88選実行委員会事務局」(文化振興課内、☎23-5438、FAX23-5414)まで。定員26人。(定員になり次第締め切り)

彫ろうアップ！彫刻ロード

第3回 <<村井 進吾 作「作法」>>



加茂川沿いの遊歩道を歩いて行くと、突然目のまえに行く手を阻むかのような大きな四角い塊が立ち現れます。

村井の作品は、遠くから見ると一見無骨に見え

ますが、所々にその内部構造が垣間見られる隙間があり、そこからは、本来割れやすいはずの石が、L字型が複雑に直交した立体パズルのような複雑な形に切り取られていることを発見できます。自重でわずかに傾いていることから、一つづきの形であることが確認できます。村井の作品は、高度な石を加工するテクニックに支えられ、「石」本来が持つ、重量感や緊張感というイメージを軽やかに覆す、素材としての石が持つ新たな可能性が発揮された作品といえます。

自分自身の在り様という意味を込めて「作法」という題名をつけられた本作、設置する場所も作品を構成する重要な要素として慎重に選ばれました。そこは普

段見過ごしそうな場所ですが、遠くの自然の山並みと人工的に敷設された床面のレンガや、山の斜面に斜めに組まれたブロックの規則的な模様の対比、遊歩道が描く緩やかな曲線と、橋のアーチや手すりの直線構造など、実に幾何学的な要素により構成されている、この場所自体の面白さも作品を鑑賞することにより発見できるのです。



お知らせ 米子彫刻ロード清掃を実施します

米子彫刻ネットワーク・米子市の主催で3月～11月(奇数月第4日曜日)に米子彫刻ロードなどの清掃を行っています。9月期は次のとおり実施します。とき：9月23日(日・祝)午前8時30分集合(約1時間程度)。集合場所：湊山公園艇庫横。清掃場所：彫刻ロード。事前申込不要(少雨決行)。問合せ：文化振興課(米子市東町161-2 ☎23-5436 FAX23-5414)

教えて！米子城

第39回

城下町米子の観光新拠点



バックナンバーが
PDF ファイルで
ご覧いただけます。



同じ中学校に通う同級生、**戸山ミナちゃん**と**平山ジローくん**が米子の歴史や文化（カルチャー）のことに
くわしい**かるちゃん**といっしょに米子城の魅力や謎に迫ります。今回は、城下町米子観光ガイドによる
体験型まち歩きメニューを提案する「米子まちなか観光案内所」についてご紹介します。

かるちゃん：今日は、米子城・城下町米子の多彩なまち歩き観光メニューを企画・
提案し、観光ガイドの詰め所にもなっている、**米子まちなか観光
案内所**（灘町1丁目19、☎0859-21-3007、FAX0859-
21-3008）に行き、ここを運営している一般社団法人米子
観光まちづくり公社の川越さんにお話を伺ってみよう。川越さん
よろしくをお願いします。

川越さん：皆さんようこそ観光案内所へ。ここでは観光ガイドを育成・派遣
する事業などを行なっています。米子の観光コースの特徴は、観
光施設を中心に巡る従来型観光コースではなく、町家を訪ねたり、
座禅や抹茶、和菓子作りなどの体験を通じて、そこに住まう人々
との交流や和文化体験をしていただく**ふれあい型観光コース**で
あるという点です。お客様のニーズに合わせたオーダーメイドの
コースもご用意できるんですよ。

ジローくん：ガイドさんや地域の人との交流を通じ観光パンフにはない魅力に
触れ、自分だけの思い出を作れるわけですね。

ミナちゃん：観光客の方のニーズに応えるガイドさんもたいへんですね。

川越さん：ガイドには、歴史や文化に関する知識はもちろん、地域に対する
愛着や誇り、コミュニケーション能力、タイムリーな情報提供な
どさまざまな要素が求められます。このため当公社では、ガイド
の育成・研修などにも力を入れています。

かるちゃん：先日も米子城跡でガイドさんたちの現地研修が行なわれていまし
たね。みんなで意見交換しながら理解を深め、それを知識として共有
しようという内容の濃い取組みだと感じました。

川越さん：時間はかかりますが、ガイドの皆さんのモチベーションも高く、
着実に成果を上げているのが実感できます。それから観光案内所
は、米子城や城下町にちなんだお土産品の販売や地域の歴史・文化にまつわる
情報発信・情報交換の拠点としての機能も担っています。

ジローくん：米子城の鯉を再現した置物や書店で売り切れるほど大人気の冊子「米子の小路
八十八」、城下町の町並みを描いたペン画など目移りするよね。

ミナちゃん：観光客の方が観光パンフを見ながら休憩できるスペースもあるわね。

川越さん：そして**9月8日（土）午前8時30分から**（午前8時20分までに湊山公園艇庫側の
城山登山口に集合）は、米子市などとの共催で**天守之大掃除（天守付近の除草・
清掃作業）**を実施します。皆さんもご参加くださいね。

ジローくん・ミナちゃん・かるちゃん：はい。参加しまーす！今日はありがとうございました。

城下町米子の観光新拠点「米子まちなか観光案内所」にお立ち寄りください。次回もお楽しみに！
（米子市文化振興課）



米子まちなか観光案内所



お土産や観光情報がいっぱいの店内



城下町米子観光ガイド研修



米子まちなか観光案内所
ホームページの二次元コード

幸せな社会づくりをめざして

すべての拉致被害者の一刻も早い帰国実現をめざして 何も罪のない家族を突然に奪われ、情報が少ない中で今か今かと帰りを何十年も待つておられるご家族のことを思うと悲しい気持ちになります。△県民メッセージ抜粋▽

共に生きるために

国際化の進展により、日本で生活する外国人は年々増加しており、現在では、238万人を超えています。

ここ米子市でも、外国人を身近に感じる事ができるようになってきたと思います。はたして、外国人が安心して生活することができる社会環境になっているのでしょうか。

【市民意識調査の結果から】

米子市では、平成29年9月に3500人の市民を対象に人権問題市民意識調査を実施し、1195人から回答を得ました。

その調査結果では、外国人に関して人権上の問題があると考える人の割合は、「デモやインターネットの書き込みなどにより特定の人種や民族への差別をおおる」が最も高く、6割を超える人々が問題意識を持っているという結果になりました。(グラフ参照)

また、仕事や入居に関する項目など、多くの項目で「問題がある」と考えている人の割合が高いことが読み取れます。

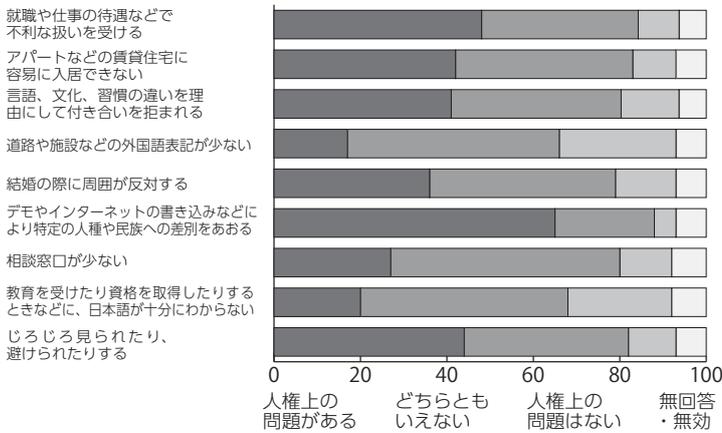
これらの結果から、日本で暮らす外国人のために、さまざまな環境改善が必要であると言えるでしょう。

【共生の地域づくり】

日本と外国とでは、当然、言語や文化、生活習慣などに違いがあります。ただそれは、日本国内においても同じで、各地域、さらには各家庭で、文化や生活習慣が異なります。

私たちの住む地域社会をより住みよ

グラフ：外国人に関して人権上の問題があると思うこと



い場所にするためには、「違い」にとらわれて、はじめから相手を避けようとするのではなく、お互いの違いを受け入れ、理解しようとする姿勢を持つことが必要はなすです。そうすれば、「この人のために何かしたい」という気持ちも生まれてくるのではないのでしょうか。

すべての人が、「違い」を理由に窮屈に感じるのではない地域をつくっていくために、まずは、「おはよう」「ありがとう」といった日常生活の中でのあいさつからはじめてみませんか。

■人権政策課 (☎23-54115)
(FAX 37-3184)

米子市障がい者アート展 KANSEI 5

会期 9月25日(火)～10月1日(月) [水曜日休館]
会場 米子市美術館 第4展示室 観覧無料

「米子市障がい者アート展 KANSEI」は、「障がいのある人たちが創造するカタチ」をテーマに、平成26(2014)年から始まり、今年で5回目を迎えます。タイトルにある「KANSEI(かんせい)」には、障がいのある方の「感性」により作品を制作、「完成」し、その作品をご覧になった方から「歓声」が上がる、という意味が込められています。絵画、イラスト、書、写真、工芸など年々出品点数が増え、昨年は17の事業所による170点の作品を展示しました。ぜひこの機会に、「KANSEI」あふれる展示を観にご来場ください！

美術ファンのあなたへ！ 米子市美術館後援会へのご案内

米子市美術館後援会は昭和62(1987)年、米子市美術館の収蔵品を充実させることを目的に発足した団体です。

加入された方には年2回会報の送付などさまざまな特典があります。くわしくは 後援会事務局 (☎34-0318 【受付時間：月・火・木・金の午前10時～正午、午後1時～3時】) まで



美術館通信



昨年の「米子市障がい者アート展」展示風景

問合せ 米子市美術館 ☎34-2424、FAX 33-0679

10月7日(日)は秋の市内一斉清掃です!

道路や公園、公共用排水路などみんなで使う身近な環境をきれいにし、快適で住み良いまちにしましょう。

実施日は地区によって異なる場合がありますので、くわしくは、各地区の「環境をよくする会」か、クリーン推進課(☎23-5259、FAX30-0271)までお問い合わせください。

🍌 ご存じですか? 本人通知制度

米子市では本人通知制度を実施しています。この制度は、住民票の写しや戸籍謄本などを本人から委任を受けた代理人、またはそれ以外の第三者に交付した場合、交付した事実を本人に通知するものです。

この制度で、住民票の写しや戸籍謄本などの不正取得の防止、不正取得による個人の

権利の侵害防止の効果が期待できます。

本人の代理人に交付した事実は登録がなくても通知してありますが、それ以外の第三者に交付した事実の通知を希望される方は、事前に登録しておく必要があります。

○登録できる方

米子市に本籍または住所がある方(過去にあった方を含む)。

○登録方法

ご本人が本人確認書類を持って、市民課または淀江支所地域生活課で申込みをしてください。(代理人が申込みをされる場合は委任状が必要です)。

くわしくは、市民課までお問い合わせください。

問合せ 市民課(☎23-5141、FAX23-5398)

🍌 戦死者名簿を作成していただきます

米子市では、米子市福祉保健総合センター(ふれあいの里)敷地内にある「米子市戦没者慰霊碑」に、戦争の犠牲になった一般戦死者の名簿を納めています。この名簿を

作成するため、遺族の方などからの申し出を受け付けています。

お心当たりのある方は、「米子市一般戦死者名簿登載申出書」に記入して、ご提出ください。

申出書は、障がい者支援課、淀江支所、市内各公民館にあります。

▼第二次世界大戦で、空襲などが原因で亡くなった方

(空襲などが直接の原因による負傷が原因で亡くなった方を含みます)。

▼死亡当時、米子市民であった方

※軍人、軍属だった方は、米子市遺族会が保有する名簿の写しを収納していますので、この名簿の対象となりません。

名簿登載事項

- ①氏名 ②年齢 ③住所(町名のみ) ④死亡年月日 ⑤死亡場所

申出書提出先 障がい者支援課
名簿への登載 毎年9月末日までに受け付けた方のお名前を米子市戦没者慰霊祭の開催に併せて名簿に追加登載します。

名簿の保管 ふれあいの里敷地内にある「米子市戦没者慰霊碑」の中に納め保管します。

問合せ 障がい者支援課(☎23-5159、FAX23-5393)

🍌 平成30年住宅・土地統計調査を実施します

住宅・土地統計調査は、国が5年ごとに行なっている重要な統計調査で、居住環境や住宅性能、土地の利用状況などについて調査し、その結果は、居住環境の改善、耐震や防火を中心とした都市計画の策定、空き家対策などに幅広く利用されています。

調査対象となった皆さまには、お手数をお掛けしますが、ご理解のうえ、ご回答をお願いします。

調査期日 10月1日(月)現在で実施

調査対象 無作為に選ばれた市内約3800世帯
調査内容 建物の構造、敷地面積、建物・土地の保有状況、入居時期など

※8月下旬から、調査員が調査区域内を、チラシ配布等で

巡回しています。

※9月中～下旬に、調査員が調査票記入のお願いに該当世帯をお伺いします。ご協力を願います。なお、インターネットでの回答も可能です。※調査員は、「調査員証」を携帯しています。

問合せ 総務管財課情報公開係(☎23-5324、FAX23-5390)

🍌 計量器(はかり)定期検査

取引や証明に使用する計量器(はかり)については、計量法に基づき、正確性を確認するため、2年に1回、県が行なう定期検査を受けなければなりません。

次の日程のとおり、定期検査が実施されます。該当する計量器をお持ちの方は、受検をお願いします。

【検査の日程】

- 実施期日・時間・場所
- 9月3日(月) 午前10時～午後3時 住吉公民館
- 9月6日(木) 午前10時～午後3時 啓成公民館
- 9月11日(火) 午前10時～午後3時 義方公民館
- 9月14日(金) 午前10時～午後



さっきの防災無線の内容は? 緊急放送テレホンサービス

☎0120-310-475 (サイガイゼロヨナゴ)



男女共同参画推進作品

助け合い 互いに高め 成し遂げる 男女共同 参画の成果

3時 米子市勤労青少年ホーム
 9月21日(金) 午前10時～午後3時 米子市勤労青少年ホーム

9月27日(木) 午前10時～午後3時 就将公民館

※指定日時に検査を受けることができないときは、鳥取県または米子市にお問い合わせのうえ、他の検査会場で受検してください。

問合せ 鳥取県くらしの安心推進課 (☎0857-2617601、FAX0857-2618171)
 米子市商工課 (☎23-5217、FAX23-5354)

募集

米子市生活環境公社職員

一般財団法人 米子市生活環境公社では、次のとおり職員を募集します。
 募集職種・人数 技術職員・2人

職務内容 米子市下水処理施設の運転業務などに従事します。

応募資格 昭和31年4月2日から平成13年2月1日までに

生まれた方で、計装、機械、電気いづれかの業務経験5年以上(またはそれぞれの業務経験の通算合計が5年以上)

を有する方で、準中型自動車を運転することができる免許(大型自動車運転免許、中型自動車運転免許、8トン限定中型自動車運転免許、準中型自動車運転免許(5トン限定でないもの)いづれかの運転免許)のある方【ただし、AT限定は不可。】

試験日・科目
 ▼第1次試験 10月16日(火)に教養。場所は別途お知らせします。
 ▼第2次試験 11月上旬～中旬に面接。詳細は、第1次試験合格者に別途お知らせします。

採用時期 平成31年2月～4月までの間に順次
 申込受付期間 9月7日(金)～21日(金)(ただし、土・日、祝日を除きます。)

生活環境公社で受験案内・申込書を受け取り、申込受付期間中に申込みしてください。
 問合せ 一般財団法人 米子市生活環境公社事務局(米子市中町20番地 米子市役所旧

自衛官募集

各種自衛官を募集しています。受験資格はいずれも平成31年4月1日現在18歳以上21歳未満の方です。

募集種目・試験日(1次)

防衛大学校

受付期間 推薦および総合 9月5日(水)～7日(金)

一般 9月5日(水)～28日(金) 試験日

推薦 9月22日(土)・23日(日)・

総合 9月22日(土)

一般 11月3日(土)・祝、4日

防衛医科大学校

受付期間 9月5日(水)～28日(金)

試験日 10月27日(土)・28日(日)

防衛医科大学校看護科学生 受付期間 9月5日(水)～28日(金)

試験日 10月20日(土)

自衛隊米子地域事務所 (☎33-2440)

初めての中国語教室 受講

生募集

初心者の方を対象に、楽しく学んでいきます。

とき 9月25日～12月11日の毎週火曜日 午後7時～8時30分(計12回)

ところ 米子市勤労青少年ホーム 講習室

対象 勤労青少年および空きがあれば一般希望者

定員 16人

講師 戴 奮さん

準備するもの 筆記用具

受講料 無料(ただし、教材費200円実費)

受付締切日 9月21日(金)(定員になり次第締切)

申込・問合せ 米子市勤労青少年ホーム(☎34-5154)

講座講演

公立鳥取環境大学 公開講座

とき 9月8日(土) 午前10時30分～正午

ところ 公立鳥取環境大学 西部サテライトキャンパス

テーマ 高齢化・過疎化時代を支える情報サービス

講師 経営学部講師 佐藤彩子さん

問合せ 公立鳥取環境大学

西部サテライトキャンパス (☎23-1311)

リハビリテーション・ケア

合同研究大会 米子2018

とき 10月4日(木) 午後2時30分～4時

ところ 米子コンベンションセンター 多目的ホール

テーマ 「地域包括ケア時代の看取りを考える」その人らしく生き、その人らしく死ぬということ」

講師 茨城県立健康プラザ管理者 大田仁史さん

社会福祉法人こうほうえん いなば幸朋苑 総合施設長 加藤一吉さん

※参加費無料、申込不要

問合せ リハビリテーション・ケア合同研究大会 米子2018大会事務局 錦海リハビリテーション病院(☎34-2300)

催し

米子市親子体力づくり大会

親子で行なうふれあい体操、リズム体操、器具を使っ



男女共同参画推進作品

立ち位置は

どなたも同じ

垣根なし

リハビリは絶対に楽しんだほうがいい ～脳出血を発症して感じたこと～

～河合美智子氏 講演会～



2016年に脳出血で倒れた河合美智子さん（女優）。昨年、リハビリを続けながらも芸能の仕事再開しました。前向きな気持ちでリハビリに取り組めたという河合さんが、自身の脳出血の体験をお話しします。前向きに取り組まれている河合さん

のお話は、脳卒中を患った方もそうでない方にもきっと元気を与えてくれるものと思います。

本講座は、第32回中国ブロック理学療法士学会の市民公開講座です。どなたでもご参加いただけます。

- とき 9月9日(日) 午後2時20分～3時20分
- ところ 米子コンベンションセンター 多目的ホール
- テーマ 「リハビリは絶対に楽しんだほうがいい～脳出血を発症して感じたこと～」
- その他 駐車場は、ビッグシップ前立体駐車場をご利用ください。無料処理します。

※その他近隣の有料駐車場ご利用の場合には無料処理できませんのでご了承ください。

※参加無料 申込不要

■問合せ 一般社団法人 鳥取県理学療法士会 (☎・FAX) 0858-24-6930、Eメール: toript.office@gmail.com、ホームページ: <https://www.cbpt32nd-tottori.net/>

第9回オールジャパンケアコンテスト

介護の質向上と地域との繋がりをめざす「第9回オールジャパンケアコンテスト」が開催されます。

全国から120人の選手が集い、課題に応じた介護実技を披露します。選手の自己研さんの場であり、ご来場者とともに介護とは何かを考え、介護を支える土壌を育むことを目的として開催されます。

- とき 10月13日(土)
開会式: 午前8時45分～
コンテスト: 午前9時35分～
特別企画: 午後1時10分～
表彰式・閉会式: 午後3時40分～
- ところ 米子コンベンションセンター
- 特別企画 「ケアニン～あなたでよかった～」トークショー (エグゼクティブプロデューサー山国秀幸氏) & 上映会
※参加希望の方は、事務局に事前申込が必要です。
- その他 介護福祉用具展示 (多目的ホールホワイエ)
- 入場料 無料
- 問合せ 第9回オールジャパンケアコンテスト実行委員会事務局 (☎24-3111)

た体操を行ないます。
とき 10月8日(月)・(祝) 午前9時～11時30分(受付時間: 午前8時30分～)
ところ トラドラパーク米子市民体育館
対象 未就学の幼児(3歳～6歳)と保護者の方
※申込用紙は9月初旬頃に市内の公民館、保育園、幼稚園などに配布する予定です。
申込・問合せ スポーツ振興課 (☎23-5426、FAX23-5414)

米子市淀江文化センター開館20周年記念事業 劇団はぐるま座『動けば雷電の如く』淀江公演

幕末、明治維新を成し遂げた高杉晋作と奇兵隊や庶民の活躍を描いた舞台です。
とき 9月17日(月)・(祝) 午後2時(開場: 午後1時30分)
ところ 米子市淀江文化センター さなめホール
入場料 一般前売3000円(当日3500円)、小・中・高校生500円、未就学児無料
プレイガイド 淀江文化セン

認知症の人を介護する家族のつらい

認知症に関することや、介護の悩みを話す場です。
とき 9月11日(火)、10月9日(火) 午前10時～正午
ところ ふれあいの里4階

日本海情報ビジネス専門学校 オープンキャンパス

日本海情報ビジネス専門学校がオープンキャンパスを開催します。実際の学校の雰囲気を感じる事ができる絶好の機会です。
とき 9月8日(土)・29日(土) 午前10時～午後1時
※軽食を用意しています。

福祉団体活動室
※参加費無料、予約不要
問合せ 認知症の人と家族の会鳥取県支部 (☎37-6611、FAX30-2980)

設置学科 情報コミュニケーションコース(2年制)・医療秘書コース(2年制)・医療ビジネスコース(1年制)・公務員受験コース(2年制)・1年制
内容 学校説明・体験授業・施設見学
申込方法 電話(☎22-2111)またはホームページ(<http://nib.ac.jp/>)からお申し込みください。
問合せ 日本海情報ビジネス専門学校 (☎22-2111)
※10月1日から入学願書の受付を開始します。



市税の納税

うっかり、納付忘れはありませんか？

市税は、米子市の財政のもととなる重要な収入源です。うっかり、納付忘れはありませんか？今一度、市税の納付について、ご確認をお願いします。

◎納期限を過ぎてしまったら、早めの相談を！

市税等は納期限内に納めていただくことが原則です。納期限を過ぎると、法律により「延滞金」が加算されます。また、財産の差押などの「滞納処分」を受ける場合があります。

失業や病気などやむを得ない事情がある場合や、納期限を過ぎててもすぐに納付できない理由がある場合は、早めに納付の相談をしていただくことが大切です。

※納税の相談は、収税課窓口でお受けします。

本人確認のうえ、書類の記載等をお願いすることがありますので、印鑑ご持参のうえお越しください。

◎安心・便利な口座振替をおすすめしています！

つい、うっかりの納め忘れもなく、金融機関やコンビニエンス・ストアに出掛ける手間が省けます。一度申し込めば、ずっと口座振替が続きます。

市内の金融機関に「米子市口座振替依頼書」がありますので、通帳・通帳お届け印・お問い合わせ番号が分かるもの（納税通知書など）をお持ちになり、金融機関の窓口にお申込みください。なお、年度当初にお送りする納税通知書（軽自動車税除く）にも「米子市口座振替依頼書」を添付しています。

■問合せ 収税課（本庁舎2階）

納税については（☎23-5102、5163）

口座振替については（☎23-5161）

☎23-5397

Eメール：shuzei@city.yonago.lg.jp

秋の全国交通安全運動が始まります！

～つくろうよ 事故なし笑顔の 鳥取県～

■期間 9月21日（金）～30日（日）までの10日間

■運動の重点

- ①子どもと高齢者の安全な通行の確保と、高齢者運転者の交通事故防止
- ②夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止
- ③全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ④飲酒運転の根絶

◎悲惨な交通事故を減らすためには…

- ①ドライバーと歩行者が、お互いに交通ルールを守り、交通マナーUPを意識しましょう。
 - ②シートベルト・チャイルドシートの正しい着用など、自分の身は自分で守ることを常に意識しましょう。
- ※運動期間中は、交通安全の関係者が市内各所で運動を展開します。皆さん、今一度、交通安全について考えてみましょう！！

◎9月30日は、「交通事故死ゼロを目指す日」です。

みんなが交通安全意識を強く持ち、事故のない日を目指しましょう。

■問合せ 生活年金課

（☎23-5376、☎23-5391）

配偶者控除および配偶者特別控除の見直しが行なわれます

平成31年度から適用される市県民税の改正のお知らせ

働きたい人が就業調整を意識しなくて済む仕組みを構築する観点から、配偶者控除および配偶者特別控除の見直しが行なわれ、平成31年度の市県民税から適用されます。

◎配偶者控除

配偶者控除の控除額について、納税義務者の合計所得金額に応じてそれぞれ次のとおりとなり、**合計所得金額が1,000万円を超える納税義務者については、配偶者控除の適用はできなくなります。**

納税義務者の合計所得金額	控除額	
	控除対象配偶者	老人控除対象配偶者（70歳以上）
900万円以下	33万円	38万円
900万円超950万円以下	22万円	26万円
950万円超1,000万円以下	11万円	13万円
1,000万円超	適用なし（※）	適用なし（※）

※控除額はありますが、納税義務者と生計を一にする配偶者のうち、前年の合計所得金額が38万円以下の場合「同一生計配偶者」として扶養親族等の人数には含まれます。

◎配偶者特別控除

配偶者特別控除の対象となる**配偶者の合計所得金額を38万円超123万円以下**（改正前：38万円超76万円未満）とし、その控除額は、配偶者の合計所得金額および納税義務者の合計所得金額に応じてそれぞれ次のとおりとされました。なお、改正前の制度と同様に、合計所得金額が1,000万円超の納税義務者については、配偶者特別控除の適用はありません。

配偶者の合計所得金額	納税義務者の合計所得金額			
	900万円以下	900万円超950万円以下	950万円超1,000万円以下	1,000万円超
38万円超 90万円以下	33万円	22万円	11万円	適用なし
90万円超 95万円以下	31万円	21万円	11万円	適用なし
95万円超 100万円以下	26万円	18万円	9万円	適用なし
100万円超 105万円以下	21万円	14万円	7万円	適用なし
105万円超 110万円以下	16万円	11万円	6万円	適用なし
110万円超 115万円以下	11万円	8万円	4万円	適用なし
115万円超 120万円以下	6万円	4万円	2万円	適用なし
120万円超 123万円以下	3万円	2万円	1万円	適用なし
123万円超	適用なし	適用なし	適用なし	適用なし

なお、所得税についても同様の変更が平成30年分の所得から適用されています。控除額については市県民税と異なりますので、くわしくは国税庁ホームページをご確認ください。

■問合せ 市民税課（☎23-5114、Eメール：shiminzei@city.yonago.lg.jp）

第17回ゆめ講演会

演題「米子を宇宙につながる場所へ」

米子市出身 金本成生さんの講演会を開催

■とき 11月18日（日）午後2時～（開場：午後1時30分）
入場無料ですので、ぜひお越しください！

■ところ 米子市淀江文化センター さなめホール

■問合せ 淀江振興課

（☎56-3164、☎56-5201）



いきいきこめっこレシピ③

献立名 らっきょうサラダ



材料 (4人分)

- らっきょう・甘酢漬け 4粒
- (乾)芽ひじき 1.5g
- 淡口しょうゆ 小さじ1/2
- キャベツ 3枚
- きゅうり 大1/2本
- 黄ピーマン 1/4個
- かに風味かまぼこ 4本
- 米酢 大さじ2/3
- ★砂糖 小さじ2
- 淡口しょうゆ 大さじ1/2

作り方 (所要時間 約15分)

- ① らっきょうは、みじん切りにしておく。キャベツは2cmのざく切り、黄ピーマンはスライスする。きゅうりはスライスして塩をふってしんなりさせておく。かに風味かまぼこは食べやすい大きさに切っておく(裂いてもよい)。
- ② 芽ひじきは水でもどし、ひたひたの水に淡口しょうゆを入れて煮た後、冷ましておく。
- ③ 調味料★をまぜあわせ、すべての材料を和えてでき上がり。

今月のひとくち食育

らっきょうは全国でも有名な鳥取県の特産品のひとつです。収穫は5月から6月に行なわれ、主に甘酢漬けにされます。甘酢漬けはそのまま食べるだけでなく、刻んでサラダやソースにも使うことができます。

らっきょうには、食欲を増したり、疲れた体を元気にしたりする働きがあるので、夏バテしやすい今の季節にピッタリです。

■問合せ 学校給食課 (☎33-4751、FAX33-4757、Eメール: kyushoku@city.yonago.lg.jp)



米子市学校給食キャラクター
こめ太

米子市営住宅入居者募集

■所在地、戸数、規格、家賃

住宅名	所在地	空家番号		構造	間取り	家賃月額	建築年度
		棟	号				
五千石住宅	福 市	23R1	205 (単身専用住宅)	中層耐火 3階建	1LDK	18,900円 ~37,200円	H23
五千石住宅	福 市	23R2	202	中層耐火 3階建	2LDK	23,500円 ~46,100円	H23

■申込受付期間 9月3日(月)~7日(金)

■申込受付場所 住宅政策課(市役所本庁舎2階)
淀江支所地域生活課(淀江支所1階)

■申込みに必要な書類 申込理由により添付書類が必要となる場合があります。添付書類については住宅政策課にご確認ください。※住宅申込書に申込者全員のマイナンバー(個人番号)の記入が必要となります。マイナンバーの通知書とあわせて本人確認書類(運転免許証など)をご持参ください。

■入居選考方法

9月11日(火)に公開抽選により選考します。

■入居可能予定日 10月1日(月)

※入居手続きには、保証能力のある連帯保証人1人と敷金として家賃3か月分が必要です。

■問合せ 住宅政策課

(☎23-5263、FAX23-5396、Eメール: jutakuseisaku@city.yonago.lg.jp)

年金相談・お手続きの際は 予約相談をご利用ください

年金事務所では、年金相談お手続きについて、予約相談を実施しています。年金記録、年金見込み額の確認、年金証書等の再交付申請、年金請求(老齢・障害・遺族)、その他受給している年金に関するご相談等については、予約相談をご利用ください。ご予約いただきますと、お客様のご都合にあわせてスムーズに相談でき、相談内容にあったスタッフが丁寧に対応します。

○予約相談の実施時間帯

- 午前8時30分~午後6時(月曜日)
- 午前8時30分~午後4時(火曜日~金曜日)
- 午前9時30分~午後3時(第2土曜日)

※月曜日が祝日の場合は、翌日以降の開所日初日に午後6時まで予約相談を実施しています。

○予約の申し込みは「予約受付専用電話」へ!

☎0570-05-4890

○年金に関するお問い合わせは「ねんきんダイヤル」へ!

☎0570-05-1165

※予約相談希望日の1か月前から前日まで受付しています。

※ご連絡の際は、基礎年金番号のわかる年金手帳や年金証書をご準備ください。

■問合せ 米子年金事務所

(☎34-6111、FAX22-4842)

米子市生活年金課年金医療係

(☎23-5142、FAX23-5391、Eメール: seikatsunenkin@city.yonago.lg.jp)

米子市がん検診受診強化月間

健康づくり講演会 ～予防医学の開拓者と胃がん検診の パイオニアによる講演～



尾崎米厚さん



濱島ちさとさん

■と き 9月22日(土) 午後1時30分開会
(午後3時30分終了予定)

■ところ ふれあいの里1階 大会議室

▶講演①「鳥取県民のための、がんの予防方法」

講師 鳥取大学医学部社会医学講座教授
尾崎米厚さん

▶講演②「鳥取発“胃がん死撲滅”に向けた取り組み」

講師 帝京大学医療技術学部教授 濱島ちさとさん

■共 催 米子市・鳥取県西部医師会・日本医療研究
開発機構研究費による「個別リスクに基づく適切な
胃がん検診提供体制構築に関する研究」班

※入場無料・申込不要

■問合せ 健康対策課 (☎23-5458・5452)

♪ 歌って健康若がえり教室 ♪

ピアノ伴奏にあわせて、おもいきり歌いましょう！
あんな歌、こんな歌…ころがますます元気にはずん
できます。どうぞ、あなたの健康づくりにお役立てく
ださい。

■と き 9月13日(木) 午後1時30分～3時20分
(受付：午後1時から)

■ところ ふれあいの里1階 大会議室

■内 容 「みんなで歌いましょう」
歌の指導 下田公夫さん

■参加費 100円

■主 催 米子市地区保健推進員連絡協議会

■問合せ 健康対策課 (☎23-5452)

みんなの健康

■申込・問合せ

▶健康対策課

☎23-5452～5454 FAX23-5460

Eメール：kentai@city.yonago.lg.jp

▶こども相談課

☎23-5456 FAX23-5460

Eメール：kodomosoudan@city.yonago.lg.jp

錦町一丁目「ふれあいの里」3階

がん検診

集団検診日程のお知らせ

会場：ふれあいの里

	胃がん	乳がん
	要予約 (☎23-5458・5452)	
受付時間	午前8時30分～11時	午前8時30分～11時
9月24日(月・祝)	●	●
10月8日(月・祝)	●	●

胃がん検診について

■対象者：40歳以上

■注意事項

前日の午後9時から検
査終了まで食事をとら
ないでください。水は午前
0時まで飲んでもかま
いけません。当日起床時
から検査終了まで喫煙
、ガムの摂取もご遠慮
ください。

乳がん検診について

■対象者：40歳以上の女性
(平成29年度に受診され
た方は除きます。)

※ふれあいの里の検診は、必ず事前申込みが必要です。
受診を希望される方は、お手もとに受診券をご用意の
うえ、☎23-5458または☎23-5452へご連絡
ください。

※受診当日は、受診券と負担金をご持参ください。

先着順で予約を承りますので、ご希望の方はお早め
にお申し込みください。

肺がん検診日程

(65歳以上の方は結核健康診断を含みます。)

肺がん検診は予約不要です。市内のどちらの会場でも受診できます。

月日	ところ	とき
9月21日 (金) 啓成	啓成公民館	午前 9 時10分～ 9 時30分
	勝田神社	午前 9 時50分～10時10分
県	清水ヶ丘集会所西側空き地	午前10時40分～10時50分
	河岡公民館	午前11時10分～11時30分
	県公民館	午後 1 時～ 1 時30分
	石州府公民館	午後 1 時50分～ 2 時
	日下・山根速水氏宅前	午後 2 時20分～ 2 時30分
9月27日 (木) 崎津	6区集会所 (霞津地区 児童厚生体育施設)	午前 9 時10分～ 9 時30分
	橋本青果	午前 9 時50分～10時
	崎津公民館	午前10時30分～10時50分
	鳥取西部農協崎津支所	午前11時10分～11時20分
	大崎2区集会所 (崎津 2区集会所)	午後 1 時～ 1 時10分
	上大崎停留所西隣	午後 1 時30分～ 1 時50分
10月3日 (水) 明道・就将	米子市役所東側玄関	午前 8 時40分～ 9 時10分
	市内全体	ふれあいの里 就将公民館
就将	みずほ幼稚園駐車場	午後 1 時20分～ 1 時40分
	錦海町・錦海団地集会所	午後 2 時～ 2 時20分
	祇園町2丁目・JR社宅集会所	午後 2 時30分～ 2 時40分
	(公社)鳥取県宅地建物 取引業協会西部支部	午後 3 時～ 3 時10分

月日	ところ	とき
10月11日 (木) 大高	前田隣保館	午前 9 時～ 9 時20分
	大神山神社境内	午前 9 時40分～10時10分
	城園ハイツ公園	午前10時30分～10時40分
	石田公民館	午前11時～11時10分
	下郷集会所	午前11時30分～11時50分
	岡成・赤井氏宅前駐車場	午後 1 時20分～ 1 時40分
	上泉・堂成	午後 2 時～ 2 時10分
	下泉公民館	午後 2 時30分～ 2 時40分
10月15日 (月) 明道	大高公民館	午後 3 時～ 3 時30分
	まるごう米子南店	午前 9 時30分～10時10分
	とんかつ繁昌亭 道笑町店	午前10時30分～10時40分
尚徳	道笑町3丁目 白根氏宅駐車場	午前11時～11時40分
	大袋公民館	午後 1 時10分～ 1 時20分
	大谷公民館	午後 1 時40分～ 1 時50分
	上安曇公民館	午後 2 時10分～ 2 時20分
	別所自治会館	午後 2 時40分～ 2 時50分
	尚徳公民館	午後 3 時10分～ 3 時30分

◆対象者 胸部レントゲン検査 40歳以上の方
「たん」の検査 50歳以上で喫煙指数(1日本数×年数)が600以上の方(元喫煙者を含む)

◆自己負担金

区分	レントゲン検査	「たん」の検査を受けられる方
市民税課税世帯の方	300円	左記に、900円追加
70歳以上の方・市民税非課税世帯の方	100円	左記に、300円追加
生活保護世帯の方	無料	無料

◆受診券 受診される際には、健診受診券の中にある「肺がん検診受診券(レントゲン車専用)」を必ずご持参ください。

※くわしくは、地区回覧をご確認ください。

結核を発病する方の多くは高齢者です。
みんなで受診して早期発見を!



鳥取大学医学部公開講座

「からだの不思議～からだの中をのぞいてみよう～」

■とき 9月15日(土)午後1時30分～3時50分

■内容

- 脳の難病とその治療
- 死亡時画像診断(Ai)と法医学の役割

【両日共通】

■ところ 鳥取大学医学部記念講堂 ■対象 一般の方(中学生、高校生の方も大歓迎!)

■問合せ 鳥取大学医学部総務課広報係(☎38-7037、Eメール:me-kouhou@adm.tottori-u.ac.jp)

■とき 9月29日(土)午後1時30分～3時50分

■内容

- 腎臓のなかのタコ足細胞:病理医と見る濾過装置
- 「脳の働き」研究の最前線



■相談名
内容▶日時/場所/問合せ先

■法テラス（日本司法支援センター）無料法律相談会

離婚・借金・相続・成年後見など、法律問題全般について、弁護士が相談に応じます。要予約。米子市在住または在勤の方で資力が一定額以下の方が対象。（くわしくは法テラスまで。）▶19日（水）午前9時30分～11時30分。市役所本庁舎4階402会議室。1人30分、定員4人。申込先：法テラス鳥取（☎050-3383-5495（受付時間：平日午前9時～午後5時））/☎生活年金課（☎23-5378、FAX23-5391）

■高齢者なんでも無料電話相談

高齢者の方の相続、財産管理、介護などの問題について、幅広く弁護士などが相談に応じます。▶毎週月・木曜の午後1時30分～4時。☎0120-65-3948（通話料無料）/☎高齢者支援センターとっとり（鳥取県弁護士会内）（☎0857-22-3912）

■よなご暮らしサポートセンター総合相談

●一般相談 日常生活の悩みや心配ごとについて、よなご暮らしサポートセンター（米子市社会福祉協議会）職員が相談に応じます。予約不要、無料、電話相談可。▶月～金曜日（祝日および年末年始の休日は除く。）の午前9時～午後5時/ふれあいの里1階

●法律相談 弁護士が相談に応じます。1人30分、費用2,000円、要予約。▶毎月第1・3月曜日（年末年始の休日は除く。月曜日が祝日・休日の場合はその翌日）午後1時～3時/ふれあいの里1階/月～金曜日（祝日および年末年始は除く。）の午前9時～午後5時に、電話で予約/☎よなご暮らしサポートセンター（米子市社会福祉協議会内）（☎35-3570）

■司法書士による「無料法律相談会」

相続・遺言、不動産の贈与・売買、不動産・商業登記、成年後見の申立て、高齢者・障がい者の財産管理、家賃・貸金・売掛金など140万円以下の民事紛争、借金・多重債務問題、その他身の回りの法律問題について、司法書士が無料で相談に応じます。前日まで要予約。▶14日（金）午後6時～8時/米子コンベンションセンター 第1会議室/☎鳥取県司法書士会（☎0857-24-7024）

一般公開健康講座（第89回）

- と き 9月20日（木）午後2時～3時30分
- ところ 米子市文化ホール イベントホール
- テーマ 「白内障についてのお話し」
- 講師 富長眼科クリニック 院長 富長岳史さん

白内障は多くは加齢により生じる、非常に身近な疾患で、80歳以上の方ではほぼ100%の方が罹患しているといわれています。

今回は、白内障の症状や治療法などを中心によくある質問を交えながらわかりやすくお話ししたいと思います。いつかは必ずかかる病気ー白内障についての理解を深めましょう。

※入場無料、申込不要

■問合せ （公社）鳥取県西部医師会（☎34-6251）

山陰労災病院 健康講話（第246回）

- と き 9月28日（金）午後2時～3時30分
- ところ 山陰労災病院3階会議室
- テーマ インフルエンザ検査って？
- 講師 山陰労災病院 中央検査部 臨床検査技師 黒見晃行さん

※入場無料、申込不要

■問合せ 山陰労災病院（健康講話担当）（☎33-8181【内線6741】、FAX22-9651）

米子医療センターがんフォーラム

- と き 9月30日（日）午後2時～4時
- ところ 米子医療連携センター くずもホール
- テーマ 消化器がんの最新治療
- 講演
 - ①「消化器がんの内視鏡治療」
診療部長 原田賢一さん
 - ②「胃がんの最新治療」
消化器外科医長 谷口健次郎さん
 - ③「大腸がんの最新治療」
消化器外科医長 大谷 裕さん
 - ④「寄り添いともに歩む認定看護師
～がん診療時から、患者・家族の伴走役となる～」
緩和ケア認定看護師 大林香織さん

※入場無料、申込不要

■問合せ 米子医療センター地域医療連携室（☎37-3930、FAX37-3931）

■米子中央ロータリークラブ 一日無料相談会

健康医療、法律、税務、建設、不動産、金融、補聴器、保険、登記、冠婚葬祭、教育相談などについて無料相談会を開催します。予約不要。▶30日(日)午前10時～午後4時／ふれあいの里 4階／米子中央ロータリークラブ事務局 (☎34-3032)

■不動産無料相談会

空き家・空き地の有効活用、不動産の購入・売却・住み替え、借地、空き家のリフォーム・リノベーション、相続不動産など、不動産取引全般に関することについて無料で相談に応じます。▶10月1日(月)午前10時～午後4時30分／米子コンベンションセンター1階情報プラザ／☎公益社団法人全日本不動産協会 鳥取県本部 (☎0857-29-5411、FAX0857-29-5422)

■公証週間休日法律相談

公正証書作成にかかる遺言、任意後見、離婚(慰謝料・養育費等)などに関して、公証人が無料で相談に応じます。秘密は厳守されます。要予約。▶10月6日(土)午前9時～午後4時／米子公証役場(加茂町2-113 加茂町ビル2階)／☎米子公証役場 (☎32-3399、受付時間：平日午前9時～午後5時)

空き家無料相談会

市内に空き家を所有されている方を対象に、専門家による空き家の無料相談会を開催します。

空き家の日常的な管理でお困りの方、空き家の有効活用をお考えの方、建物の相続登記でお困りの方は、ご相談ください。

■とき 9月27日(木)午後1時～4時

■ところ ふれあいの里 4階

■参加方法 当日の受付順

■協力団体 鳥取県宅地建物取引業協会西部支部、全日本不動産協会鳥取県本部、鳥取県司法書士会

【注意事項】

(1) 相談内容は、空き家の売却、賃貸、相続登記など空き家に特化したものであり、空き土地については、対象外です。

(2) 相談を円滑に進めるために、登記簿謄本、戸籍等の写しをお持ちの場合には、ご用意いただくと便利です。

■問合せ 住宅政策課住宅政策係

(☎23-5288、FAX23-5396、Eメール:jutakuseisaku@city.yonago.lg.jp)

■多重債務・法律相談会

多重債務や借金に関する困りごとについて、弁護士や司法書士などが無料で相談に応じます。1件30分、要予約。▶20日(木)午後1時30分～4時／米子コンベンションセンター／毎月開催／☎鳥取県西部消費生活相談室 (☎34-2648、FAX34-2670)・米子市消費生活相談室 (☎35-6566、FAX23-5391)

■法律相談センター米子

法律に関する困りごと全般について、弁護士が相談に応じます。1件30分5,000円。※ただし、多重債務(クレジット、消費者金融など)の相談は無料。要予約(受付：平日午前9時～午後5時)▶毎週火曜日の午後3時～7時／米子天満屋4階／☎鳥取県弁護士会米子支部 (☎23-5710)

■鳥取県行政書士会無料相談

相続・遺言・成年後見・交通事故・外国籍の方の在留(ビザ)・帰化など、行政書士が無料で相談に応じます。予約不要。▶8日(土)・10月13日(土)午前10時～午後2時／米子市立図書館1階対面朗読室／☎鳥取県行政書士会事務局 (☎0857-24-2744)

■行政相談

国など役所へのご要望、ご意見について行政相談委員が相談に応じます。予約不要。▶12日(水)、19日(水)、10月4日(木)いずれも午後1時～4時／市役所本庁舎4階402会議室／☎生活年金課 (☎23-5378、FAX23-5391)

■米子市消費生活相談室

買い物、訪問販売のトラブルや借金、架空請求、クーリング・オフなど消費生活に関する相談に応じます。▶平日午前8時30分～午後5時／消費生活相談室(市役所本庁舎1階生活年金課内)／☎米子市消費生活相談室 (☎35-6566)

■人権相談

人権擁護委員が相談に応じます。相談無料、予約不要。▶10日(月)、10月10日(水)午後1時～4時／市役所第2庁舎1階相談室／☎人権政策課 (☎23-5415、FAX37-3184)※鳥取地方法務局米子支局では、平日の午前8時30分から午後5時15分まで、人権相談に応じています。(専用ダイヤル☎0570-003-110)

9月の催し

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

児童文化センター
(☎ 34-5455 ・ ☎ 31-1060)

えほんとわらべうた

毎週水曜日、0～1歳半：午前10時30分～、1歳以上：11時10分～。

おはなしのへや (共催：朗読ボランティア火曜の会)

9日(日) 午前11時～11時30分、対象：幼児～大人。

おはなしひろば

15日(土)午後2時30分～3時、対象：幼児～大人。

だくちるおはなし会 (共催：おはなしグループだくちる)

22日(土)午後2時15分～2時45分。対象：幼児～大人。

じどぶん育児相談室「ままこん」

26日(水)午前10時～正午、予約不要、相談無料。元保育士が子育て中の保護者の悩みの相談にのります。

プラネタリウム

☆投影開始時刻

	11時	1時	2時	3時	4時
平日	△	△	○	○	△
土・日・祝	○	キッズ	○	○	○

〔○〕…通常投影(40分)『ブラックホール』

〔キッズ〕…幼児向け投影(25分程度)『月をつかまえた子ども』

〔団体投影〕は予約が必要です。(時間・内容は要相談)

観覧料金 小学生～高校生50円(土日

祝は無料)、大学生・一般310円、幼児・70歳以上・障害者手帳をお持ちの方と付き添いの方1人は無料。その他割引料金あり。入場の際にお尋ねください。

天体観測会「青空に星を探そう」

23日(日・祝)午後0時30分～1時10分。対象：どなたでも可、無料、当日受付。

「中秋の名月と大惑星を見よう」

23日(日・祝)午後7時～8時。対象：どなたでも可、40人、無料。9日(日)から電話受付。

おもちゃの病院

16日(日)①午前10時～、②午前11時～、対象：幼児～中学生。各回6組。診察料：無料(部品代のみ実費)。修理できないおもちゃもあります。※1家族1点限り。2日(日)から電話受付。

じどぶんフリーマーケット

9日(日)午前10時～11時30分。取扱品目：子どもの衣類、育児用品、絵本、おもちゃなど。販売価格：0～500円。出店者は先着13組、8月26日(日)から電話受付。

木のおもちゃクラブ「もくもく」

初心者の日

26日(水)午前10時～正午、対象：大人。はがきサイズの木のパズルを作ります。4人、参加費450円。12日(水)から電話受付。

わたを育てよう

「第2回(全5回)～わたの収穫体験&綿羊マグネットを作ろう～」

22日(土)午後2時～3時30分、対象：幼児～大人(幼児は保護者同伴)、100円、10組25人。講師：ねこじやらし中原さん。8日(土)から電話受付。

ものづくり道場の手作りのへや

「輪ゴムで動く釣り人を作ろう」(主催：ものづくり協会議・ものづくり道場)

22日(土)午後1時～3時。対象：小学4年生以上、10人、300円。8日(土)から電話受付。

～いろんな香りを体験しよう～

こども香道教室

29日(土)午前10時30分～11時30分、対象：小学生以上(小学4年生以上は子どものみの参加も可)。30人、無料。15日(土)から電話受付。

かわいいこけ玉を作ろう(花あしらい教室)

30日(日)午後2時～3時、対象：年長～中学生。30人、参加費1,500円。電話受付：16日(日)～27日(木)

ラジオプラネタリウム

10月5日(金)午後8時～9時、DARAZ FM(79.8MHz)ラジオを聞きながら星座を探しましょう。プラネタリウム解説員が夜空を見上げながら生放送します。雨曇りの時は順延。児童文化センターホームページをご確認ください。

天体観測会

「アンドロメダ銀河を見つけよう！」

10月13日(土)午後7時30分～8時30分。対象：どなたでも可、14組、無料、29日(土)から電話受付。

■開館時間(電話受付時間)

午前9時～午後5時

■今月の休館日 毎週火曜日

■電子顕微鏡の利用をご希望の方は電話でお申し込みください。

■多目的ホールと研修室は開館日の午後10時まで利用可。有料・要事前申込(1週間前まで)。

米子市美術館
(☎ 34-2424・FAX33-0679)

第1回ミュージアムスクール 創作・交流広場活用ワークショップ

島根大学教育学部美術教育専攻の協力により、野外で創作活動を行ないます。16日(日)午後1時30分～4時。会場：米子市美術館 創作・交流広場および第5展示室。講師：藤田英樹さん(島根大学教育学部教授)。対象：小学3年～中学生。参加費：300円(材料費・保険料含む)。要事前申込。電話もしくはFAXで参加希望者名、学年、住所、電話番号をお伝えください。定員に達し次第締め切ります。

米子市障がい者アート展

KANSEI5

米子市内の障がい者施設を利用されている、障がいのある方により制作された絵画、書、イラストなどを展示します。会期：25日(火)～10月1日(月)[水曜日休館]。会場：米子市美術館第4展示室。観覧料：無料
■開館時間 午前10時～午後6時
■今月の休館日 毎週水曜日

山陰歴史館
(☎ 22-7161・FAX22-7160)

企画展「館藏品展Ⅰ」

館蔵資料の中から戦争関係資料を紹介します。会期：～24日(月)まで。会場：2階展示室。観覧料：無料。

民話のへや

日時：16日(日)午後1時30分～。
場所：2階いろりの間。語り：ほうき民話の会。内容：さんしょうお女房 他3話、民具あれこれ。
■開館時間 午前9時30分～午後6時(入館は午後5時30分まで)
■今月の休館日 毎週火曜日と26日

※駐車場は、米子市役所駐車場をご利用ください。駐車券を歴史館までお持ちいただきますと2時間無料になります。

福市考古資料館
(☎・FAX26-3784)

常設展 米子市内の遺跡から発掘された主な出土品を紹介しています。
体験コーナー 火起こし・弓矢・拓本体験(無料)
勾玉作り体験(有料)ができます。
■開館時間 午前9時30分～午後5時
■今月の休館日 毎週火曜日と19日、26日

埋蔵文化財センター
(☎・FAX26-0455)

出前展示「日南町の遺跡を掘る」

日南町新屋で発掘調査した小タイ田遺跡ほかの調査成果を展示します。会期：9月21日(金)～10月7日(日)。
[毎週月曜休館] 会場：日南町美術館(日南町霞)。開館時間：午前8時30分～午後5時。観覧料：無料。
■開館時間 午前9時～午後5時
■今月の休館日 毎週土・日曜日、17日、24日

米子市文化ホール
(☎ 35-4171・FAX35-4175)

童謡をみんなであう会

入会受付中

▶月曜コース(参加費1,000円/年度、200円/体験1回)
10日(月)午前10時30分～
▶木曜コース(参加費1,000円/年度、200円/体験1回)
20日(木)午前10時30分～
▶チャイルドコース(参加無料)
20日(木)午前11時30分～
■開館時間 午前9時～午後10時

■今月の休館日 毎週火曜日

淀江文化センター
(☎39-4050・FAX39-4051)

ランチタイムレコード

今月のLPレコードは、『ヴァイオリン・ホーム・コンサート』です。クライスラーが編曲した有名なクラシック曲「ロンド、ハバネラ、グラヴェ、ラ・カンパネラ」など11曲をジャニーヌ・アンドラードのヴァイオリン演奏で聴いていただきます。11日(火)午後0時15分～1時10分、米子市淀江文化センターイベントホールにて開催。入場無料、パンやコーヒーの販売もあります。
■開館時間 午前9時～午後10時
■今月の休館日 毎週水曜日

伯耆古代の丘公園
(☎ 56-6817・FAX56-6827)

9月ロビー展「手作り雑貨店」

出展者：高木恵美さんほか2名。期間：1日(土)～30日(日)午後3時まで
■入園料 大人200円、小・中学生100円
■開園時間 午前9時30分～午後5時
■今月の休園日 8日、22日

素鳳ふるさと館
(☎34-2898・FAX22-7415)

「西洋人形展」

19世紀にヨーロッパの貴婦人の間で流行した人形ビスクドールを思わせる、抱き人形、赤ちゃん人形、子どもの姿をしたベベドールなど。異国からやって来た人形たちは、誰からも愛されるような人懐っこい表情をしています。会期：～10月8日(月・祝)まで。
■開館時間 午前9時～午後6時
■今月の休館日 11～13日、25日

米子市立図書館からのお知らせ

米子市立図書館
☎ 22-2612
FAX 22-2637

ぶらりらいぶらり ぬいぐるみおとまり会のお知らせ



おうちで大切にしているぬいぐるみを図書館に連れて来てください。ぬいぐるみたちは、図書館におとまりをします♪夜の図書館は不思議がいっぱい！ぬいぐるみたちはどんな夜を過ごすのかな…？

- と き 9月29日(土) 午後3時～4時
- と ころ 米子市立図書館2階 第3、4研修室
- 受 付 9月8日(土) から申込用紙にご記入のうえ、カウンター、またはFAXにてお申し込みください。(先着40人)
※くわしくはチラシをご確認ください。



ぬいぐるみおとまり会とは、「子どもたちのお気に入りのぬいぐるみが夜の図書館に泊まり、館内を探検する」という疑似体験を通して、図書館や読書に親しみを持ってもらう取り組みです。たくさんのご参加をお待ちしています。

行事・催し		日にち・時間
おはなし会	木曜おはなし会 協力：ほしのぎんか、火曜の会	毎週木曜日 午前10時40分～11時30分 0歳の赤ちゃんから。
	夕方おはなし会(図書館職員)	11日(火) 午後4時～。来られたお子さんの年齢に合わせて行ないます。
	おはなしかご 協力：米子おはなしかご	15日(土) 午前10時30分～ ストーリーテリング(語り)です。
各種講座	つつじ読書会	1日(土) 午後2時～4時『西洋美術史』木村泰司:著 ダイヤモンド社(初めてのの方は要連絡)
	こどものための論語教室	2日(日) 午前10時30分～11時30分(初めてのの方は要連絡)
	楽しく漢文に学ぶ会	2日(日) 午後1時30分～3時30分(初めてのの方は要連絡)
	いきいき長寿音読教室	12日(水) 午前10時30分～11時30分。初心者の方でも大丈夫です。要予約(図書館まで)。定員25人。次回は11月14日(水)開催(9月13日(木)から受付開始)。※10月はありません。
	鳥取サイエンス・アカデミー(ライブ中継)	8日(土) 午前10時30分～正午「モンゴルの自然災害・環境汚染と健康」講師：国際乾燥地研究教育機構 准教授 大谷眞二さん。22日(土) 午前10時30分～正午「ゴビ砂漠の観測で分かってきた黄砂発生の原因」講師：乾燥地研究センター 准教授 黒崎泰典さん。
	伯耆文化研究会9月例会	8日(土) 午後1時30分～3時30分(鳥取県立博物館との共催)「江戸時代西伯者の黄檗寺院」ほか 講師：大嶋陽一さんほか
	古文書研究会	22日(土) 午後1時30分～3時。「多比能実知久佐」を読みます。講師：中宏さん
その他	ぬいぐるみおとまり会	29日(土) 午後3時～4時。要予約：8日(土) から受付開始。先着40人。ぬいぐるみを夜の図書館におとまりさせていただきます。おはなし会もあります。くわしくはチラシをご確認ください。
ビジネス支援(要予約)	起業・経営なんでも相談会	2日(日) 午後1時～5時 中小企業診断士・日本政策金融公庫による相談会。予約先：米子市立図書館
	就農相談会	16日(日) 午前10時～午後3時 就農までのステップや、始めるにあたってのアドバイスをします。相談は無料です。お気軽にどうぞ。予約先：鳥取県農業農村担い手育成機構(☎31-9644、FAX35-0198)
	よなご若者サポートステーション出張相談	18日(火) 午後1時～5時 15歳～39歳の若者の就労・社会参加に向けての相談 予約先：よなご若者サポートステーション(☎・FAX21-8766)
	ビジネス情報相談会	21日(金) 午後1時～3時 ビジネスに関するあらゆる情報の相談や経営の相談に応じます。予約先：米子市立図書館
	特許無料相談	25日(火) 午後1時～4時 特許・商標・実用新案等に関する相談。予約先：米子市立図書館
その他	こころの相談会【要予約】	12日(水) 午後2時～4時 悩んでいること、つらく、苦しいことなど、産業カウンセラーに話してみませんか？会場：ボランティア室。予約先：ライフサポートセンターとっとり(☎0120-82-5858(平日午前9時30分～午後5時30分)、FAX0857-32-5454)
	行政書士無料相談会	8日(土) 午前10時～午後2時 1階対面朗読室。予約不要。問合せ：鳥取県行政書士会事務局(☎0857-24-2744)

- 【2階ギャラリー】●「大山山岳写真展」(主催：鳥取県山岳協会) 4日(火)～19日(水)
- 「プロジェクトSTAND Photo&Book展」(主催：鳥取県性暴力被害者支援協議会) 11日(火)～13日(木) 午後4時まで
 - 「労働の法律やルールに関するパネル展」(主催：鳥取県労働者福祉協議会) 18日(火) 午後1時～10月6日(土) 午後4時まで
 - 「知る・体験する・つながる一視覚障がい者と点字図書館について」 同時開催：視覚障がい者支援センター出張相談会(主催：鳥取県ライトハウス点字図書館、共催：鳥取県視覚障害者福祉協会) 21日(金)～23日(日) 午後4時まで



米子市立図書館イメージキャラクター
よなぼん

開館時間 平日：午前9時～午後7時、土・日・祝日：午前10時～午後6時
今月の休館日 毎週月曜日、30日(月末資料整理)。
※9月30日、10月1日は連休になります。

コシアカツバメ



コシアカツバメは、名前のおり腰が赤褐色のツバメの仲間です。水鳥公園では、春と秋にツバメの群れの中に時々

少数混じっています。素早く飛び交うツバメの中で、コシアカツバメを見つけるのはなかなか難しいですが、腰が赤褐色であることや飛び方の違いが、発見のよい手がかりとなります。

コシアカツバメは、ツバメよりも滑空を多く交えて飛ぶ傾向があります。また、尾羽の両端がツバメよりも長く伸びていて、お腹には縦筋のまだら模様があります。腰が見えなくても、これらの特徴に気づくことができれば見分けられます。ツバメよりも体が大きくて、ゆったりと滑空して飛ぶ姿や、尾羽が細長く伸びた姿はカッコよく、数が少ないという特別感も相まって、観察できるとお得感のある鳥です。

平成29(2017)年9月9日の朝に、水鳥公園と農地とを隔てる土手の周りを、数十羽のコシアカ

ツバメが飛び交っていました。いつもはツバメの大群の中に少しだけ混じっている程度ですが、この群れはほとんどがコシアカツバメで、ツバメがごくわずかに混じるとい、いつもと逆の状況でした。珍しい光景なので、しばらくその様子を観察していたところ、よく見ると空にたくさん小さな虫が飛んでいました。どうやらコシアカツバメたちは、この虫を食べるためにここに集まっていたようです。



飛び交う小さな虫とコシアカツバメ

9月に水鳥公園に群れていたコシアカツバメは、越冬地をめざす旅の途中に立ち寄ったものと思われます。東南アジアや中国の南部へと渡りをする中で、水鳥公園は食べ物である小さな虫がたくさん食べられる、絶好の補給基地だったのでしょ。

皆さんも、水鳥公園でツバメがたくさん飛んでいる光景に立ち会った際には、ぜひ望遠鏡や双眼鏡でコシアカツバメ探しに挑戦してみてください。発見できた時の達成感は格別です。

米子水鳥公園主任指導員 桐原 佳介



コアオアシシギ

9月に見られる生きものたち

鳥類：シマアジ、コバクチョウ、マガモなどのカモ類、ダイサギなどのサギ類、オオタカなどのタカ類、カワウ、カイツブリ、オオバン、コアオアシシギなどのシギ類、クロハラアジサシ、コヨシキリなどの小鳥類 哺乳類：アブラコウモリなど 爬虫類：ミシシippアカミミガメなど 魚類：メダカなど 昆虫類：ショウリョウバッタ など。

9月の催し

コハクチョウ初飛来日クイズ2018

今年のコハクチョウの初飛来日を予想して投票してもらい、正解者にはもれなく記念缶バッジを贈呈。さらに抽選で3名様に羊毛フェルトのコハクチョウをプレゼントします。9月1日(土)受付開始。対象：期間中のネイチャーセンター入館者。応募方法：入館時に配布する応募用紙に必要事項を記入し、応募用紙を館内の応募箱に入れます。応募は一人につき1回とさせていただきます。応募



昨年の当選者プレゼント

募期間：9月1日(土)からコハクチョウが初飛来するまで。

手作り自然教室

「カエル工房 in 米子水鳥公園」



プロのレプリカ職人をお招きし、本物そっくりなカエルのレプリカを作ります。2日(日)午後1時30分～4時30分。講師：カエル工房。対象：小学生以上がおすすめ。定員20人・要予約。

「絶滅危惧種の虫を探そう！」

園内で昆虫採集をして、絶滅危惧種の虫を探します。17日(月・祝)午前10時～正午。対象：小学生以上がおすすめ。定員12組・当日受付。



- 持ち物、服装は予約時にご確認ください。
- 会場はすべて、水鳥公園ネイチャーセンターです。
- 水鳥公園の催しは、一部を除いて鳥取県民カレッジ連携講座です。
- 水鳥公園の催しへの参加には入館料が必要です。
- 入館料は、高校生～69歳の方は310円、その他は無料です。
- 開館時間 午前9時～午後5時30分
- 休館日 毎週火曜日

市指定不燃ごみ袋に 「飲食品用の缶・ビン」や「ペットボトル」を 入れて出さないで！

Non-burnable
20L
ごみの減量・分別に
ご協力ください

市指定不燃ごみ袋に飲食品用の缶・ビンや、ペットボトルを入れて出さないでください。これらの資源物は、中を洗って、レジ袋などの透明・半透明の袋（無色のもの）に入れてそれぞれ【缶・ビン類】、【ペットボトル】回収日に出してください（缶とビンは、1つの袋で出せます）。市指定不燃ごみ袋を使用しなくてもよいので、有料ごみ袋代の節約にもなります！不燃ごみの中に、飲食品用の缶やビン、ペットボトルが混入しているケースが多くみられます。ごみ分別収集カレンダーの区分のとおりに出してください。



【缶・ビン類】で出すもの
(飲食品用の缶や空きビン)



中を洗って、
缶はつぶさ
ずに出す。

ふたは
「不燃ごみ」へ



【ペットボトル】で出すもの

(ペットマーク  が付いている容器に限る)



ラベルは
「可燃ごみ」へ

- 色付きのペットボトルも出せます。
- 油、ソースなどきれいにならないものは、「可燃ごみ」で出してください。

飲食品用の缶やビン、ペットボトルが「不燃ごみ」に混入すると、効率のよいリサイクルができません。効率的にリサイクルを行ない、環境負荷を低減するため、分別ルールに沿って出させていただきますよう、よろしくお願いいたします。

■問合せ クリーン推進課 (☎ 23-5300、FAX 30-0271)

米子市グリーン購入適合紙を使用しています

米子市の人口と世帯数 平成30年7月末日現在 (住民基本台帳による) ※ () 内は前月比
人口 148,498人 (-27人) 男性 70,686人 (-15人) 女性 77,812人 (-12人) 世帯数 66,621世帯 (+24世帯)

■編集発行/米子市総務部秘書広報課/〒 683-8686 米子市加茂町1-1/☎ 23-5372
Eメール kouhou@city.yonago.lg.jp ■毎月1日発行 ■印刷/東京印刷株式会社

米子市役所 (代表 ☎ 22-7111)

